(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開發号

特開2000-226372

(P2000-226372A)

(43)公開日 平成12年8月15日(2000.8.15)

(51) Int.CL'	識別記号	FI			7	-マニード(参考)
C 0 7 D 213/82	Brown Pro-	C07	D 213/82			4 C 0 5 5
A01N 43/40	101		N 43/40		101F	4H011
A.0 114 40, 40					101C	
					101B	
		•			101E	
	·	 	ATTENNESS ATT ATT	ΔΤ	(A- 47 H)	日投資に施く

(21)出顯路号

(22)出題日

物數平11-24317

平成11年2月1日(1999.21)

(71) 出廢人 000004307

日本曾运株式会社

京京都千代田区大手町2丁目2番1号

(72) 宛明者 宫原 治

神奈川県小田原市南田345 日本普達梅式

会社小田原研究所内

(72) 発明者 小倉 美佳

神奈川県小田原市高田345 日本哲違侯式

会社小田駅研究所内

(74)代理人 100108419

弁理士 大石 沿仁

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 アミド化合物、その製造方法及び農園芸用鞭虫剤

(57)【要約】

【課題】工業的に有利に合成でき、効果が確実で安全に 使用できる有害生物防除剤、特に良園芸用殺虫・セダニ 剤となりうる新規なアミド化台物及びその製造方法を提 供する。

【解决手段】一般式(1)

[ft1]

【式中、Aは、置換基Xを有していてもよい (フェニル 基又はナフチル基) を表し、Bは、置換基Yを有していてもよいフェニル基を表し、X及びYは、ニトロ基、ハロゲン原子、C...、アルキル基、C...、ハロアルキル基、C...、アルコキシ基、C...、ハロアルコキシ基等を表し、R*及びR*は、水素原子、ヒドロキシ基、シアノ基、ニトロ基、ハロゲン原子、C...、アルキル基、C...、ハロアルコキシ基等を表し、R*は、水素原子、C...、アロアルコキシ基等を表し、R*は、水素原子、C...、ア

ルキル基、C..、アルコキシ基等を表し、Dは、N又は CHを表し、Eは、O, CH, CH, CH, 又はCO を表し、pは、O又は1を表す。但し、公知化合物を除 く、)で表されるアミド化合物、その製造方法及び有害 生物防除剤。 【特許請求の簡囲】 【請求項1】一僚式 (1) 【化1】

$$\begin{array}{c|c}
A & & & & \\
& & & & \\
R^* & & & & \\
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
R^* & & \\
& & \\
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
R^* & \\
\end{array}$$

R¹ 及びR¹ は、それぞれ独立して、水素原子、ヒドロキン基、シアノ基、ニトロ基、ハロゲン原子、C_{1.6} アルキル基、C_{1.6} アルコキシ基、C_{1.6} ハロアルキル基、C_{1.6} ハロアルキル基、置換基を有していてもよいフェニル基又は置換基を有していてもよいフェニルオキシ基を表し、

R¹ は、水素原子、ヒドロキシ基、C_{1.6} アルキル基、C_{1.7} アルコキシ基、C_{1.7} シクロアルキル基又は置換 30 基を有していてもよいフェニル基を表し、

Dは、N又はCHを表し、

Eは、O, CH, CH, CH, 又はCOを表し、 pは、0又は1を表す。但し、Aが2、4-ジブルオロ フェニル基であり、Bが4‐し‐ブチルフェニル基であ り、DがNであり、EがOであり、pが1であり、か つ、R¹ 、R¹ の一方が水素原子で、もう一方がメチル 基である化台物、Aがフェニル基又は4-メチルフェニ ル草であり、Bがフェニル墓であり、DがC目であり、 pがりであり、かつ、R¹が水素原子であり、R¹がメー チル墓である化合物、Aが2、6-ジエチルフェニル基 であり、Bがフェニル基であり、DがC目であり、pが ()であり、かつ、R¹がn −プロポキシ基であり、R² がメチル基である化合物。及びR*及びR*が同時に水 景原子である化合物を除く。」で表されるアミド化合物 【請求項2】前記R'又はR'のいずれか一方がC...。 ハロアルキル基である、請求項1記載の一般式(1)で 表されるアミド化台物。

【請求項3】一般式(2)

[ft2]

(式中、A, D. R', R'及びR'は前記と同じ意味を表し、Lは脱離基を表す。) で表される化合物と、一般式(3)

[(t3]M-(0), -B (3)

19 (式中、B及びpは前記と同じ意味を表し、Mは、金属 又は有機金属甚を表す。)で表される化合物とを反応させる工程を有する、一般式(1)

(ft4)

(式中、A, B, D, R¹, R¹, R²及びのは、前記 と同じ意味を表す。)で表される化合物の製造方法。

【語求項4】一般式(1)

[ft5]

(式中、A、B、D、E、R'、R'、R'及びpは、 前記と同じ意味を表す。)で表される化合物の一種若し くは二種以上を有効成分として含有する農園芸用殺虫 31

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、新規なアミド化合物、その製造方法及び該化合物を有効成分として含有する農園芸用殺虫剤に関する。

[0002]

【従来の技術】農園芸作物の栽培に当り、従来より、多数の要虫剤、楔ダニ剤が使用されている。しかしながら、その効力が不士分であったり、薬剤抵抗性問題によりその使用が副限されたり、また、植物体に菜書や汚染を生じたり、或いは入音魚類等に対する高性が強かったりすることから、必ずしも満足すべき防除菜剤とは言い難いものが少なくない。従って、かかる欠点の少ない安全に使用できる薬剤の開発が要望されている。

[00003]本発明化合物に類似した化合物を開示した ものとしては、次のものが知られている。

(1) EP. 569, 912号公報には、下記(A)に 示される化台物が、良園芸用殺菌剤として有用である旨 50 が記載されている。 [0004]

【0005】(2) WO95/25、723号公報に * [0006] は、下記(B)で示される化合物が 農園芸用殺菌剤と (化?) して有用である旨が記載されている。

$$\begin{array}{c|c}
 & 0 \\
 & N \\
 & 0
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
 & 0 \\
 & N \\
 & 0
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
 & 0 \\
 & N \\
 & 0
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
 & 0 \\
 & N \\
 & 0
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
 & 0 \\
 & N \\
 & 0
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
 & 0 \\
 & N \\
 & 0
\end{array}$$

[0007] (3) 2h. Obshch. Khim., **★【0008】** 19(4)359(1984)には、下記(C)で示さ (£8) れる化合物が記載されている。

【0009】(4)また、特関昭63-17813号公 報には、下記(D)で示される化合物が記載されてい

[0010] 【化9】

【りり11】しかしながら、本発明化合物が、農作物害 虫に対し殺虫活性を有することは知られていない。 [0012]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、工業的に有 利に合成でき、効果が確実で安全に使用できる農園芸用 40 殺虫剤となりうる新規なアミド化合物。及びその製造方 法を提供することを目的とする。

[0013]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決すべく、 本発明は、(i)下記一般式(!)

[0014]

[K10]

$$A = \begin{pmatrix} 0 & B_x \\ B_x & D \end{pmatrix} \begin{pmatrix} E \end{pmatrix} \begin{pmatrix} B \\ B \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 \end{pmatrix}$$

30 【0015】 (式中、Aは、置換基Xを有していてもよ

いフェニル基又は置換基Xを有していてもよいナフチル 基を表し、Bは、置換基Yを有していてもよいフェニル 基又は置換基Yを有していてもよいナフチル基を表し、 X及びYは、それぞれ独立して、シアノ基、ニトロ基、 ハロゲン原子、C, 。アルキル基、C, 。 ハロアルキル 基、C、、アルコキシ基、C、、ハロアルコキン華、C ... シクロアルキル基、置換基を有していてもよいフェ ニル基、アルキルスルホニルオキシ基、C... アルキル カルボニル基、C、、アルキルカルボニルオキシ蟇、 (C1.6 アルキル基で置換されていてもよい) カルバモ イル基、C、。アルキルテオ基又はC、。アルキルスル ホニル基を表す。また、前記A及びBは同一又は相異な る複数の置換基を有していてもよい。 【0016】R1 及びR1 は、それぞれ独立して、水素 キル蟇、C、、、アルコキシ蟇、C、、、ハロアルキル基、

原子、シアノ華、ニトロ華、ハロゲン原子、C...、アル C.,、ハロアルコキシ基、C.,。シクロアルキル基、置 換量を有していてもよいフェニル基、置換基を有してい てもよいフェニルオキシ蟇又はヒドロキシ基を表し、R

50 'は、水素原子、ヒドロキシ基、ハロゲン原子、C...。

アルキル基、C...、アルコキシ基、C...、シクロアルキル基又は置換基を有していてもよいフェニル基を表し、Dは、N又はCHを表し、Eは、O. CH., CH. CH. 又はCOを表し、pは、O又は1を表す。)で表されるアミド化合物を提供する。

[0017]但し、前記一般式(1)で表される化台物のうち、以下の(a),(b),(c)及び(d)の化台物は除かれている。

(a) Aが2、4ージフルオロフェニル基であり、Bが4-tーブチルフェニル基であり、DがNであり、EがOであり、pが1であり、かつ、R¹、R¹の一方が水 索原子で、6う一方がメチル基である化合物、(b) Aがフェニル基であり、DがCHであり、pが0であり、かつ、R¹が水素原子で、R¹がメチル基であり、Bがフェニル基であり、DがCHであり、pが0であり、かつ、R¹が水素原子で、R¹がメチル基であり、Bがフェニル基であり、DがCHであり、pが0であり、かつ、R¹がカーブロボキシ星で、R¹がメチル基である化合物、及び、(d) R¹及びR¹が同時に水素原子である化合物。

【① 0 1 8】また、本発明においては、前記一般式 (1)で表される化合物のうち、R¹ 又はR¹ のいずれ か一方がC₁₁, ハロアルキル基である化合物が、特に好きしい。

[0019] (in) また、本発明は、一般式 (2) [0020]

【化11】

【① 0 2 1】 (式中、A、D, R*、R* 及びR* は前記と同じ意味を表し、Lは緊漑基を表す) で表される化合物と、一般式(3)

[0022]

 $\{(k_1 2) M - (0), -B$ (3)

(式中、B及びpは前記と同じ意味を表し、Mは、金属 又は有機金属益を表す。)で表される化合物とを反応させる工程を有する、一般式(1)

[0023]

(t13)

【① 0 2 4 】 (式中、A、B、D、R¹ 、R¹ 、R¹ 及 びpは、前記と同じ意味を表す。)で表される化合物の 製造方法を提供する。 【0025】(im) さらに本発明は、一般式(1) 【0026】

[化14]

【0028】本発明化合物は、特に農園芸用作物の有害 害虫に対して優れた殺虫活性を有し、本発明化合物を有 効成分とする組成物は、有害生物防除剤、特に農園芸用 殺虫剤として有用である。

[0029]

【発明の実施の形態】以下、本発明を発明の実施の形態 により詳細に説明する。本発明化台物は、前記一般式 (1)で表される化台物である。前記一般式(1)において、Aは、ベンゼン環の任意の位置に置換基案を有していてもよいフェニル基。又はナフタレン環の任意の位

ていてもよいフェニル基、又はナフタレン環の任意の位置に面換基Xを有していてもよい、1-ナフチル、2-ナフチル基等のナフチル基を表す。また、Aは、同一又は相異なる複数の置換基Xを有していてもよい。

[0030] Bは、ベンゼン環の任意の位置に置換基とを有していてもよいフェニル基、又はナフタレン環の任意の位置に置換基とを有していてもよい、1ーナフチル、2ーナフテル基等のナフチル基を表す。また、B30 は、同一又は相異なる複数の置換基とを有していてもよい。

【0031】X及びYは、それぞれ独立して水素原子、シアノ基、ニトロ基、ファ素、塩素、臭素、ヨウ素等のハロゲン原子、メチル、エチル、プロビル、イソプロビル、ブチル、Secーブチル、1ーブチル、ベンチル、ヘキシル基等の直鎖者しくは分板のCi.sアルキル基、クロロメチル、ジクロロメチル、ジフルオロメチル、クロロジフルオロメチルウ、トリクロロメチル、トリフルオロメチル、トリクロロエチル、トリフルオロエチル、

【0032】メトキシ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキシ、ブトキシ、1ープトキシ、secープトキシ 基等のC、。アルコキシ墓、クロロメトキシ、ジクロロメトキシ、ジフルオロメトキシ、トリクロロエトキシ、トリフルオロエトキシ、ベンタフルオロエトキン基等のC。。ハロアルコキシ墓、シクロプロビル、シクロペンチル、シクロペキシル基等のC。。シクロアルキル基、

【0033】ベンゼン環の任意の位置に置換基を有して 50 いてもよいフェニル基、メチルスルホニルオキン、エチ ルスルホニルオキシ、プロビルスルホニルオキシ蟇、イ ソプロピルスルホニルオキン、ブチルスルホニルオキシ 基等のC、、アルキルスルホニルオキシ基、アセチル、 プロピオニル基等のC、、アルキルカルボニル基、アセ トキシ、プロピオニルオキシ基等のC...アルキルカル ボニルオキシ蟇」(エチル、メチル、プロピル、イソブ ロビル、ブチル基等のCiry、アルキル基で置換されてい てもよい) カルバモイル墓。 メチルチオ、エチルチオ、 プロビルチオ、インプロビルチオ、ブチルチオ基等のC 。。アルキルチオ基、又は、メチルスルホニル、エチル 19 基等の直鎖若しくは分岐のC。。アルキル基、メトキ ズルホニル、プロピルスルホニル、イソプロピルスルホ ニループチルスルホニル基等のC...。アルキルスルホニ ル基を表す。

【1)134】ことで、前記置換基を有していてもよいフ ェニル基の置換基としては、ファ素、塩素、臭素等のハ ロゲン原子、メチル、エチル基等のCala アルキル基、 メトキシ、エトキシ、イソプロポキシ基等のC...。アル コキシ基、シアノ基、ニトロ基等を挙げることができ る。また、該フェニル基は、ベンゼン環の任意の位置に 同一又は相異なる複数の置換基を有していてもよい。 [0035] R1 及びR1 は、それぞれ独立して水素原 子、シアノ基、ヒドロキシ基、フッ素、塩素、臭素、ヨ ウ素等のハロゲン原子、メチル、エチル、プロビル、イ ソプロピル、ブチル、Sec-ブチル、t-ブチル、ペ ンチル、ヘキシル基等の直鎖若しくは分岐のC...。アル キル基、クロロメチル、ジクロロメチル、ジフルオロメ チル、クロロジフルオロメチル、トリクロロメチル、ト リフルオロステル、トリクロロエチル、トリフルオロエ チル、ペンタフルオロエテル基等のCita ハロアルキル 基。メトキシ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキ シープトキシーも一プトキシ、Sec‐ブトキシ基等の C...。アルコキシ基、クロロメトキシ、ジクロロメトキ シ、ジフルオロメトキシ、トリクロロメトキシ、トリフ ルオロメトキシ、トリクロロエトキシ、トリフルオロエ トキシ、ペンタフルオロエトキシ基等のC、。ハロアル コキシ基、シクロプロピル、シクロペンチル、シクロヘ キシル基等のC,。シクロアルキル基、置換基を有して いてもよいフェニル基、又は、置換差を有していてもよ いフェニルオキシ基を表す。

ェニル基又は置換基を有していてもよいフェニルオキシ 基の置換基としては、ファ素、塩素、臭素等のハロゲン 原子、メチル、エチル基等のC、。アルキル基、メトキ シ エトキシ インプロポキシ基等のC... アルコキシ 基。シアノ基。ニトロ基等を挙げることができる。ま た。該フェニル基又はフェニルオキシ基は、ベンゼン環 の任意の位置に同一又は祖異なる複数の置換基を有して

【10037】この場合において、R1及びR1のどちろ か一方は、C...、ハロアルキル基であるのが好ましく、 50 ろの化合物は除かれている。

より好ましくは、R1 及びR1 のどちらか一方は、C 、、, ハロアルキル基であり、もう一方は、水素原子、ハ ロゲン原子、C. 。アルキル基、C. 。ハロアルキル 基。C、。アルコキシ基。C、。ハロアルコキシ基、C ... ンクロアルキル基、置換基を有していてもよいフェ ニル芸、シアノ墓、ニトロ墓又はヒドロキシ基である。 【0038】R′は、水素原子、シアノ基、ヒドロキシ 基。メチル、エチル、プロビル、イソプロビル。ブチュ ル、secープチル、tープチル、ペンチル、ヘキシル シ エトキシ、プロポキシ、イソプロポキシ、ブトキ シ tープトキシ、sec-プトキン基等のC..., アル コキシ基、クロロメトキシ、ジクロロメトキシ ジフル オロメトキシ、トリクロロメトキシ、トリフルオロメト キシ トリクロロエトキシ トリフルオロエトキシ、ペ ンタフルオロエトキシ基等のCirc、ハロアルコキシ基、 シクロプロピル、シクロペンチル、シクロヘキシル基等 のC」。シクロアルキル基、又は、面換基を有していて もよいフェニル基を表す。

26 【0039】ここで、前記置換基を有していてもよいフ ュニル基の置換器としては、ファ素、塩素、臭素等のハ ロゲン原子、メチル、エチル基等のC...アルキル基、 メトキシ、エトキシ、イソプロポキシ基等のC..., アル コキシ基、シアノ基、ニトロ基等を挙げることができ る。また、該フェニル基は、ベンゼン環の任意の位置に 同一又は相異なる複数の置換基を有していてもよい。 【① 0.4.0 】Dは、N又はC目を表し、Eは、O、C目 ,、CH、CH、又はCOを表し、pは、O又は1を表 す.

【① 0.4.1】前記―般式(1)で表される化合物のう 30 ち、Aが2,4 - ジフルオロフェニル墓(上位概念的に は、2,4位にハロゲン原子を有するフェニル基)であ り、Bが4-t-ブチルフェニル基(上位概念的には、 4位にC、。アルキル基を有するフェニル基)であり、 DがNであり、EがOであり、pが1であり、かつ、R *、R*の一方が水素原子で、もう一方がメチル基であ る前記一般式(1)で表される化台物。

【① 042】Aがフェニル華又は4-メチルフェニル基 (上位概念的には、フェニル基又は4位にC...。アルキ 【①036】ここで、前記画換基を有していてもよいフ 40 ル幕を有するフェニル基)であり、Bがフェニル墓であ り、DがC目であり、pがOであり、かつ、R1 が水素 原子であり、Riがメチル基である化合物、

> 【0043】Aが2、6-ジエチルフェニル基(上位概 念的には、2、6位にC...。アルキル量を有するフェニ ル墓)であり、Bがフェニル基であり、DがCHであ り、pが()であり、かつ、R* がn - プロポキシ基であ り、R⁴ がメテル基である化合物、及び、

> 【0044】R1及びR1が同時に水素原子である化合 物は公知化合物である。従って、本発明においてはこれ

【0045】本発明化合物は以下の方法により製造する ことができる。

(製造法1)前記一般式(1)において、pが0の化合物(1-1)は、以下のようにして製造することができ*

【① ① 4 7】 【式中、A、B、D、p、R¹ 、R¹ 及びは前記と同じ意味を表し、しは、塩素、具素、メシル基、トシル基等の脱離基を表し、Mは、ナトリウム、カリウム、リチウム等のアルカリ土類金属、Cu、N 1 等の運移金属、Sn Bu、、B(OH)。等の有機金属基、Mg Br、Mg 1 等を表す。】

【① 0 4 8】 この方法は、一般式(2)で表される化台物と一般式(3)で表される化台物とを、不活性溶媒中、触媒の存在下、反応温度 - 5 0 ℃~2 0 0 ℃、好ま 20 しくは0 ℃~1 5 0 ℃で、1 ~9 6 時間反応させることにより、一般式(1 - 1)で表される化台物を製造するものである。

【① 0.4.9】との反応に用いることができる密媒としては、ベンゼン、トルエン等の芳香族炭化水素類、ジエチ※

【0053】(式中、A、B, D, R', R'及びR' は前記と同じ意味を表す。)

[0054] この方法は、一般式(2)で表される化台物と、一般式(9)で表される化台物とを、不活性溶媒中、塩基の存在下、反応温度-50℃~200℃、好ましくは0℃~150℃で、1~96時間反応させることにより、一般式(1-2)で表される化台物を製造するものである。

【① 0 5 5】 この反応に用いることができる溶媒として 40 は、ベンゼン、トルエン等の芳香族炭化水素類、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン(THF)、ジオキザン等のエーテル類、アセトニトリル、N、Nージメチルホルムアミド(DMF)、ジメチルスルホキシド(DMSO)等が挙げられ、好ましくは、DMF、THF、ジ

*る。

[0046] [(£15]

(1-1)

※ルエーテル、テトラヒドロフラン(THF)、ジオキサン等のエーテル類、アセトニトリル、N、Nージメチルホルムアミド(DMF)、ジメチルスルホキシド(DMSO)等が挙げられ、好ましくは、THF、ジオキサン、アセトニトリルを例示することができる。

【① 050】また、この反応に用いることができる触媒としては、テトラキス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(①)、ビス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(II)ジクロリド、ニッケル(II)アセチルアセトナート等が挙げられる。

【① 0 5 1】 (製造法2) 前記―般式 (1) において、 Eが酸素原子の化合物 (1 - 2) は、次のようにして製 造することができる。

[0052]

【化16】

(1 - 2)

オキサン、アセトニトリルを例示することができる。 【0056】また、反応に用いることのできる塩基としては、水素化ナトリウム、水酸化ナトリウム、炭酸カリウム等の無機塩基や、トリエチルアミン、1、8-ジアザビシクロ[5.4.0] - 7-ウンデセン(DBU)等のアミン類、酸化銀(Ag、O)及び炭酸銀等の金属塩等が挙げられる。

【0057】(製造法3)また、前記一般式(1)で表される化合物のうち、Dが窒素原子である化合物(1-3)は、次のような方法によっても製造することができる。

[0058]

[(17]

【0059】(式中、A、B, E, R', R', R'及 びpは前記と同じ意味を表しく但し、R¹がハロゲン原 子の場合を除く。)、R。は、低級アルキル基を表し、 Gは、COR1 又は=C(R1)OR'を表し、R 'は、C、。アルキル基を表す。〕

【0060】との方法は次の工程からなる。先ず、一般 台物とを、不活性溶媒中、塩基の存在下、反応温度-5 0℃~200℃、好ましくは0℃~150℃で、1~9 6時間反応させることにより、一般式 (6)で表される 中間体を得る。

【0061】この反応に用いることができる溶媒として は、メタノール、エタノール等のアルコール第、ベンゼ ン、トルエン等の芳香族炭化水素類。ジエチルエーテ ル、テトラヒドロフラン(T貝F)、ジオキサン等のエ ーテル類、アセトニトリル、N、N-ジメチルホルムア ミド(DMF)、ジメチルスルホキシド(DMSO)等 46 が挙げられ、好ましくは、メタノールやエタノールを例 示することができる。

【0062】また、反応に用いることのできる塩基とし ては、ナトリウムメトキシド、ナトリウムエトキシド等 の金属アルコラート類、水素化ナトリウム、水酸化ナト リウム、炭酸カリウム等の無機塩基や、トリエテルアミ ン、DBU等のアミン類、酸化銀(Ag, O)、炭酸銀 等の金属類等が挙げられ、好ましくは、ナトリウムメト キシド、ナトリウムエトキシド等が挙げられる。

【りり63】次いで、得られた中間体のエステルを通常 55

の加水分解反応により一般式(7)のカルボン酸とし、 更に対応するカルボン酸ハライドとした後、A-NER 'で表される化合物と反応させることによって、一般式 (1-3)で表される化合物を得ることができる。

【1) () 6.4 】 一般式 (7) のカルボン酸から対応するカ ルボン酸ハライドを台成する反応においては、塩化チオ 式(4)で表される化合物と一般式(5)で表される化(3) ニル、塩化スルフリル等のハロゲン化剤を用いることが できる。ハロゲン化剤は、カルボン酸1当量に対し、1 当量から大過剰量を使用することができる。

> 【0065】更に、前記一般式A-NHR'で表される 化合物との反応においては、所望により炭酸カリウム、 トリエチルアミン等の塩基を存在させてもよい。

【りり66】とれるの反応において用いることのできる 密媒としては、ベンゼン、トルエン等の芳香族炭化水素 類。クロロホルム、塩化メチレン等のハロゲン化炭素類 が挙げられる。

【1) 067】(製造法4)また、前記一般式(7)のカ ルボン酸と、前記一般式A-NHR,で表される化合物 とを脱水縮台削の存在下。直接に反応させることによっ て、一般式(1-3)で表される化合物を製造すること もできる。

【0.068】この反応で用いることのできる脱水縮合剤 としては、ジンクロヘキシルカルポジイミド(DCC) や、ジフェニルジスルフィドとロープチルホスフィン、 アゾジカルボン酸ジェチルとトリフェニルホスフィン等 が挙げられる。

【0069】また、この脱水縮合反応に用いられる溶媒

としては、酢酸メチル、酢酸エチル等のエステル類、ク ロロホルム、塩化メチレン等のハロゲン化炭素類、ベン ゼン、トルエン等の芳香族炭化水素類。ジエチルエーテ ル、テトラヒドロフラン(THF)、ジオキサン等のエ ーテル類、アセトニトリル、N, N-ジメチルホルムア ミド (DMF)、ジメチルスルホキシド (DMSO)等 が挙げられる。

【0070】いずれの反応を行った場合も、反応終了後 は通常の後処理を行うことにより、目的物を得ることが できる。本発明化合物の構造は、IR、NMR、Mas 19 sスペクトルなどから決定することができる。

【① 071】(鞭虫・殺ダニ剤) このようにして得られ る本発明化合物を実際に経用する際には、他成分を加え ず純粋な形で使用できるし、また農薬として使用する目 的で一般の農薬のとり得る形態、すなわち、粒剤、粉剤 等の固型製剤、水和剤、乳剤、水溶剤、懸調剤、フロア ブル等の液体製剤の形態で使用することもできる。

【①①72】固型製剤を目的とする場合には、添加剤及 び組体として、大豆粒、小麦粉等の植物性粉末、珪藻 ィライト、クレイ等の鉱物性微粉末、安息香酸ソーダ。 尿素、芒硝等の有級及び無機化合物を用いることができ

【①①73】また、液体製剤を目的とする場合には、ケ ロシン、キシレン及びソルベントナフサ等の石油留分、 シクロヘキサン、シクロヘキサノン、DMF, DMS O、アルコール、アセトン、ドリクロロエチレン、メチ ルイソブチルケトン、鉱物油、植物油、水等を溶剤とし て用いることができる。

【1)074】さらに、これらの製剤において均一かつ安 30 定な形態をとるために、必要に応じ界面活性剤を添加す ることもできる。界面活性剤としては、特に限定はない が、例えば、ポリオキシエテレンが付加したアルキルフ ェニルエーテル、ポリオキシエチレンが付加したアルキ ルエーテル、ポリオキシエチレンが付加した高級脂肪酸 エステル、ポリオキシエチレンが付加したソルビタン高 級脂肪酸エステル、ポリオキシエチレンが付加したトリ スタリルフェニルエーテル等の非イオン怪界面活性剤。 ポリオキシェチレンが付加したアルキルフェニルエーテ ルの遠離エステル塩、アルキルベンゼンスルホン酸塩。 高級アルコールの硫酸エステル塩、アルキルナフタレン スルホン酸塩、ポリカルボン酸塩、リグニンスルホン酸 短、アルキルナフタレンスルホン酸塩のホルムアルデヒ 下端合物、イソブチレン-無水マレイン酸の共重合物等 が挙げられる。

【0075】これらの製剤中の有効成分(化合物 . (1))の含有量は、好ましくは(). り1~90重畳 %」より好ましくは(). ()5~85重量%である。

【0076】 このようにして得られる水和剤、乳剤、懸 福剤、フロアブル剤等の液体製剤は水で所定の濃度に希 50 ノザイセンチェウ等。

欲して懸濁液あるいは乳濁液として 紛削, 粒削等の固 型製剤はそのまま植物に散布する方法で施用することが できる。

14

【① 077】 (税虫・殺ダニ剤) 本発明化台物は、農業 上の有害生物。衛生害虫、貯殻害虫、衣類害虫、家屋害 **空等の防除に使用でき、殺成虫、殺若虫、殺幼虫、殺卵** 作用を有する。その代表例として、下記のものが挙げる

【0078】鱗翅目害虫、倒えば、ハスモンヨトウ、ヨ トウガ、タマナヤガ、アオムシ、タマナギンクワバ、コ ナガ、チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、そそシン クイガ、ナシヒメシンクイ、ミカンハモグリガ、チャノ ホソガ, キンモンホソガ、マイマイガ、チャドクガ, ニ カメイガ、コブノメイガ、ヨーロピアンコーンボーラ ー、アメリカンロヒトリ、スジマダラメイガ,ヘリオテ ィス属、ヘリコベルバ層、アグロティス層、イガ、コド リンガ、ワタアカミムシ等。半翅目害虫、例えば、モモ アカアプラムシ、ワタアプラムシ、ニセダイコンアプラ ムシ、ムギクビレアプラムシ、ホソヘリカメムシ、アオ **土、緯灰石、石とう、タルク、ベントナイト、バイロフ 20 クサカメムシ、ヤノネカイガラムシ、クワコナカイガラ** ムシ、オンシツコナジラミ、タバココナジラミ、ナシキ ジラミ、ナシグンバイムシ、トピイロウンカ、ヒメトビ ウンカ,セジロウンカ,ツマグロヨコバイ等。

> 【0079】鞘翅目害虫、例えば、キスジノミムシ、ウ リハムシ、コロラドハムシ、イネミズゾウムシ、コクゾ ウムシ、アズキゾウムシ、マメコガネ、ヒメコガネ、ジ アプロティカ膜、タバコシバンムシ、ヒラタキケイム シ、マツノマダラカミキリ、ゴマダラカミキリ、アグリ オティス層、ニジュウヤホシテントウ、コクヌスト、ワ タミゾウムシ等。

【0080】双翅目害虫、倒えば、イエバエ、オオクロ パエ、センチニクバエ、ウリミバエ、ミカンコミバエ、 タネバエ、イネハモグリバエ、キイロショウジョウバ エ、サシバエ、コガタアカイエカ、ネッタイシマカ、シ ナハマダラカ等。絵翅目書虫、例えば、ミナミキイロア ザミウマ、チャノキイロアザミウマ等。膜翅目害虫、例 えば、イエヒメアリ、キイロスズメバチ、カブラハバチ 等。直翅目害虫、例えば、トノサマバッタ等。網翅目害 ・倒えば、チャバネゴキブリ、ワモンゴキブリ、クロ 40 ゴキブリ等。等翅目害虫、例えば、イエシロアリ、ヤマ トシロアリ等。隠翅目害虫、例えば、ヒトノミ等、シラ ミ目害虫、例えば、ヒトジラミ等、ダニ類、例えば、ケ ミハダニ、カンザウハダニ、ミカンハダニ、リンゴハダ ニ、ミカンサビダニ、リンゴサビダニ、チャノホコリダ ニ、プレビバルバス層、エオテトラニカス層、ロビンネ ダニ、ケナガコナダニ、コナヒョウヒダニ、オウシマダ ニ、フタトゲチマダニ等。植物寄生性領虫類、例えば、 サツマイモネコブセンチュウ、ネグサレセンチュウ、ダ イズシストセンチュウ、イネシンガレセンチュウ、マツ

【0081】また、近年、コナガ、ウンカ、ヨコバイ、 アプラムシ等多くの害虫やハダニ類において有機リン 剤、カーバメート剤や殺ダニ剤に対する抵抗性が発達 し、それら菜剤の効力不足問題を生じており、抵抗性系 統の害虫やダニにも有効な薬剤が望まれている。本発明 化合物は感受性系統のみならず、有機リン剤、カーバメ ート剤又はピレスロイド剤抵抗性系統の害虫や鞭ダニ剤 抵抗性系統のダニにも優れた殺虫殺ダニ効果を有する薬 剤である。また、本発明化合物は菜書が少なく、魚等、 温血動物への毒性が低く、安全性の高い菜剤である。 【0082】また、本発明化合物は、水棲生物が鉛底、 魚翻等の水中接触物に付着するのを防止するための断汚 剤として使用することもできる。さらに、本発明化合物 を塗料や繊維等に混入させることで、壁や浴槽 あるい は靴や衣服の防菌、防酸剤として使用することもでき

【0083】本発明化合物を農園芸用殺菌剤、殺虫剤又 は要ダニ剤として用いる場合、単独でも十分な効力を発 担するが、各種の殺菌剤 殺虫剤、殺ダニ剤又は共力剤 の1種類以上と混合して使用することもできる.

【0084】本発明化合物と混合して使用できる。殺菌 剤、喪虫剤、殺ダニ剤、殺食虫剤、植物成長調整剤とし ては、以下のようなものが挙げられる。

【0085】殺菌剤:キャプタン,フォルペット、チウ ラム、ジラム、ジネブ、マンネブ、マンコゼブ、プロピ ネブ、ポリカーバメート、クロロタロニル、キントーゼ ン、キャプタホル、イプロジオン、プロサイミドン、ビ ンクロゾリン、フルオロイミド、サイモキサニル、メブ ロニル、フルトラニル、ペンシクロン、オキシカルボキ ジメホン、トリアジメノール、プロピコナゾール、ジク ロブトラゾール、ビテルタノール、ヘキザコナゾール、 マイクロブタニル、フルシラゾール、エタコナゾール。 フルオトリマゾール, フルトリアフェン, ベンコナゾー ル、ジニコナゾール、サイブロコナゾーズ、フェナリモ ール、トリフルミゾール、プロクロラズ、イマザリル、 ペフラゾエート、トリデモルフ、フェンプロピモルフ、 トリホリン、ブチオペート、ピリフェノックス、アニラ ジン、ポリオキシン、メタラキシル、オキサジキシル、 フララキシル、イソプロチオラン、プロベナゾール、ピ 46 ロールニトリン、ブラストサイジンS、カスガマイシ ン、バリダマイシン、硫酸ジヒドロストレプトマイシ ン、ベノミル、カルベンダジム、チオファネートメチ ル、ヒメキサゾール、塩基性塩化銅、塩基性硫酸銅、フ ェンチンアセテート、水酸化トリフェニル銀、ジエトフ ェンカルブ、メタスルホカルブ、キノメチオナート、ビ ナパクリル、レシチン、重賞、ジチアノン、ジノカッ プ、フェナミノスルフ、ジクロメジン、グアザチン、ド ジン、「BP、エディフェンホス、メバニピリム、フェ ルムゾン、トリクラミド、メタスルホカルブ、フルアジ 50 ジン、シヘキサチン、ピリダベン、フェンピロキシメー

ナム、エトキノラック、ジメトモルフ、ピロキロン、テ クロフタラム、フサライド、フェナジンオキシド、チア ベンダゾール、トリシクラゾール、ピンクロゾリン、シ モキサニル、シクロブタニル、グアザチン、プロバモカ ルブ塩酸塩、オキソリニック酸、フェナモリル、シブロ コナゾール, エポキシコナゾール, メトコナゾール、ヒ ドロキシインオキサゾール、イミノクタジン酢酸塩等。 【0086】 鞭虫・殺ダニ剤:

16

有機鱗及びカーバメート系釈血剤:フェンチオン、フェ ニトロチオン、ダイアジノン、クロルビリホス、ES P. バミドチオン, フェントエート、ジメトエート、ホ ルモテオン、マラソン、トリクロルホン、チオメトン、 · ホスメット、ジクロルボス、アセフェート、EPBP、 メテルパラチオン,オキンジメトンメチル、エチオン, サリチオン、シアノホス、インキサチオン、ピリダフェ ンチオン、ホサロン、メチダチオン、スルプロホス、ク ロルフェンビンホス、テトラクロルビンホス、ジメチル ピンポス, プロパポス, イソフェンポス, エチルチオメ トン、プロフェノホス、ビラクロホス、モノクロトホ 29 ス、アジンホスメチル、アルディカルブ、メソミル、チ オジカルブ、カルボフラン、カルボスルファン、ベンフ ラカルブ、フラチオカルブ、プロポキスル、BPMC、 MTMC, MIPC, カルバリル, ビリミカーブ、エチ オフェンカルブ、フェノキシカルブ、EDDP等。 【0087】ビレスロイド系殺虫剤:ベルヌトリン、シ ペルメトリン、デルタメスリン、フェンバレレート、フ ェンプロパトリン、ピレトリン、アレスリン、テトラス スリン, レスメトリン, ジメスリン, プロパスリン, フ ェノトリン、プロトリン、フルバリネート、シフルトリ シン、ホセチルアルミニウム,プロバモカーブ、トリア 30 ン、シハロトリン,フルシトリネート。エトフェンプロ クス、シクロプロトリン、トロラメトリン、シラフルオ フェン、プロフェンプログス、アクリナトリン等。 【0088】ベンゾイルウレア系その他の穀虫剤:ジフ ルベンズロン、クロルフルアズロン、ヘキサフルムロ ン、トリフルムロン、テトラベンズロン、フルフェノク スロン、フルシクロクスロン、ブブロフェジン、ビリブ ロキシフェン、メトプレン、ベンゾエピン、ジアフェン チウロン、アセタミプリド、イミダクロプリド、ニテン ピラム、フィブロニル、カルタップ、 チオシクラム、ベ ンスルタップ、硫酸ニコチン、ロテノン、メタアルデビ F、機械抽、BTや昆虫病原ウイルス等の微生物農業

【0089】鞭線虫剤:フェナミホス、ホスチアゼート

【0090】 鞭ダニ剤: クロルベンジレート、フェニソ プロモレート、ジコホル、アミトラズ、BPPS、ベン ゾメート、ヘキシチアゾクス、酸化フェンブタスズ、ボ リナクチン、キノメチオネート、CPCBS、テトラジ ホン、アベルメクチン、ミルベメクチン、クロフェンテ

ト、テプフェンビラド、ビリミジフェン、フェノチオカルブ、ジエノクロル、エトキサゾール、ハルフェンプロックス等。

【0091】館物生長調節剤:ジベレリン類(例えばジベレリンA,、ジベレリンA,、デベレリンA,、デベレリンA,), 「AA、NAA等。

[0092]

【実施例】次に実施例を挙げて本発明化合物を更に詳細*

*に説明する。

実施例1

6- (4-クロロフェニルオキシ) - 4-トリフルオロメチル-N- (4-トリフルオロメチルフェニル) - 3-ビリジンカルボキシアミド (化合物番号!-60)の製造

18

[0093]

[118]

$$P.C \longrightarrow P.C \longrightarrow P.C$$

$$\longrightarrow P_{\bullet}C \longrightarrow P_{\bullet}C \longrightarrow$$

【① 094】4-トリフルオロメチル-3-ピリジンカルボン酸2.13gをベンゼン30mlに溶解し、塩化チオニル3.98gを加えて3時間倒熱産流した。反応液を冷却後、減圧濃縮し、残密物をジオキサン20mlに溶解し、トリエチルアミン1.4g及び4-トリフルオロメチルアニリン2.25gを加え、窒温で4時間線持した。反応液を減圧濃縮した後、得られた粗結晶をヘキサンで洗浄し、4-トリフルオロメチル-N-(4-トリフルオロメチルフェニル)-3-ピリジンカルボキシアミドを3.3g(収率89%)得た。

【0095】次いで、得られた4ードリフルオロメチルーNー(4ートリフルオロメチルフェニル)ー3ーピリシンカルボキシアミド3.3gをクロロホルム50m!に溶解し、mークロロ過安息香酸3.65gを加えて、空温で一昼夜預針した。反応液を飽和重曹水溶液で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、減圧濃縮して、4ートリフルオロメチルー3ー【Nー(4ートリフルオロメチルフェニル)カルバモイル】ービリジンー1ーオキシドを1.7g(収率50%)得た。

【0096】得られた4-トリフルオロメチルー3-

【N-(4-トリフルオロメチルフェニル)カルバモイル)-ビリジン-1-オキシド1.7gをオキシ塩化リン20m!中で1時間加熱返流した。冷却後、反応液を減圧流縮し、酢酸エチルと飽和重曹水溶液を加えて分液し、有機層を分取した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水流酸マグネンウムで乾燥した後、減圧濃縮した。得られた租生成物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=10:1)で精製し、6-クロロ-4-トリフルオロメチルーN-(4-トリフルオロメチルフェニル)-3-ビリジンカルボキシアミドを0.55g(収率31%)得た。

【0097】次に、4-クロロフェノールの、18をDMF3mlに溶解し、水素化ナトリウムをの、07g加え、反応系内から気体の発生がなくなるまで窒温で機搾した。さらに、6-クロロー4-トリフルオロメチルーN-(4-トリフルオロメチルフェニル)ー3-ビリジンカルボキシアミドの、27gをDMF5mlに溶解した液を加え、90℃で3日間機搾した。冷却後、反応復合物を水の中に加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を50 無水磁酸マグネシウムで乾燥後、減圧濃縮した。得られ

た祖生成物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=10:1)で錯裂し、目的物である6-(4-クロロフェニルオキシ)-4-トリフルオロメチル-N-(4-トリフルオロメチルフェニル)-3-ビリジンカルボキシアミドを0.15g(収率44%)得た。mp.162-164℃

*6-(4-クロロフェニルオキシ)-4-トリフルオロメチル-N-メチル-N-(4-トリフルオロメチルフェニル)-3-ビリジンカルボキシアミド(化合物香号i-62)の製造 【0099】 【化19】

[0098] 実絡例2

$$F_{\bullet,C} \longrightarrow F_{\bullet,C} \longrightarrow F_{\bullet$$

【0100】実施例1で得た6-(4-クロロフェニル ※ (4 オキシ) - 4-トリフルオロメチル-N-(4-トリフ ルボルオロメチルフェニル) - 3-ピリジンカルボキシアミ mp・ド0.1gをDMF3m1 に窓解し、ヨウ化メチルの. 【06g及び炭酸カリウム0.05gを加え、窓温で一昼 6-夜捌針した。反応複合物を水の中に加え、酢酸エチルで - N 抽出した。有機層を無水確酸マグネシウムで乾燥した に、減圧濃縮した。得られた粗生成物をシリカゲルカラ 20 製造ムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=10: 【01)で精製し、目的物である6-(4-クロロフェニル オキシ) - 4-トリフルオロメチル-N-メチル-N-※

※ (4-ドリフルオロメチルフェニル) -3-ビリジンカルボキシアミドを70mg (収率67%) 得た。mp. 126-128℃ [0101] 実施例3
 6-(4-クロロフェニル) -4-ドリフルオロメチルーN-メチルーN-(3、4-ジクロロフェニル) -3-ビリジンカルボキシアミド(化合物番号1-83)の割益

[0102]

[ft20]

$$F \cdot C \longrightarrow F \cdot$$

【0103】4-トリフルオロメチル-3-ビリジンカ 50 ルボン酸2.08をベンゼン30m1に溶解し、塩化チ

オニル3.74g及びピリジン一滴を加えて、1時間加 熱湿流した。反応液を冷却し、減圧遺稿した後、残留物 をジオキサン20m!に溶解し、トリエチルアミン1. 32g及び3、4-ジクロローNーメチルアニリン2、 3gを加え、室温で4時間捌拾した。反応混合物を減圧 滅端した後、得られた粗結晶をヘキサンで洗浄し、4-トリフルオロメチルーN-メチルーN-(3、4-ジク ロロフェニル) -3-ピリジンカルボキシアミドを2. 9g(収率79%) 得た。

チルーNー (3、4ージクロロフェニル) -3ービリジ ンカルボキシアミド2.9gをクロロホルム50m!に 溶解し、血ークロロ過安息香酸6.16gを加えて窒温 で一昼夜鏝掉した。反応波を飽和重管水溶液で洗浄し、 魚水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮し、4-ドリフルオロメチルー3~【N-メチルーN-(3,4 ージクロロフェニル》カルバモイル》ピリジン・1ーオ キシドを3g (収率99%) 得た。

【0105】得られた4-トリフルオロメチル-3-[N-メチル-N-(3、4-ジクロロフェニル) カル 29 2-(4-クロロベンジル) -4-トリフルオロメチル バモイル】-ビリジン-1-オキシド3gをオキシ塩化 リン20m!中で1時間加熱産流した。冷却後、源圧濃 縮し、酢酸エチルと飽和重管水溶液を加え、洗浄し、有 機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥後、凝圧濃縮し、6 ークロロー4-トリフルオロメチル-N-メチル-N-

(3、4-ジクロロフェニル) -3-ビリジンカルボキ シアミドを1.36 g (収率43%) 得た。

【0106】得られた6-クロロー4-トリフルオロヌ チルーN-メチルーN-(3、4-ジクロロフェニル) -3-ビリジンカルボキシアミドをジオキサン10m! に溶解し、窒素気流中で、トリーカーブチルー(4-ク ロロフェニル) スズ(). 63g、及びテトラキス(トリ フェニルホスフィン) パラジウム(0)0.17gを加 えて2日間加熱道流した。反応液を冷却した後、減圧濃 【① 1 ① 4 】得られた4 - トリフルオロメチルーNーメ 10 縮し、酢酸エチルを加えて、飽和弗化カリウム水溶液で 洗浄した。有機層を無水麻酸マグネシウムで乾燥した 後、減圧濃縮した。得られた租生成物をシリカゲルカラ ムクロマトグラフィー (ヘキサン:酢酸エチル=10: 1) で精製し、目的物である6-(4-クロロフェニ ル) - 4 - トリフルオロメチル・N-メチル・N-(3、4-ジクロロフェニル) -3-ビリジンカルボキ シアミドを0.26g(収率4.0%)得た。このものの *H-NMRデータ(NMR-3)を第4表に示す。

【0107】実施例4

-N-(3-クロロフェニル)-5-ビリミジンカルボ キシアミド (化合物香号1-56) の製造

[0108]

[(t21)

【①109】4-クロロフェニルアセトアミジン塩酸塩2.05gをエタノール20m1に溶解し、ナトリウムエトキシド1.36gを加えた後、さらに、エチル 2ーエトキシメテレン-3ーオキソー4.4,4ートリフルオロブチレート2.58gのエタノール5m1溶液をを加え、室温で一昼夜緩終した。反応混合物を氷水中に加え、酢酸エチルで抽出し、魚水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮した。得られた組生成物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=10:1)で請製し、エチル2ー(4ークロロベンジル)-4ートリフルオロメチル-5ービリミジンカルボキシレートを1.2g(収率35%)得た。

【0110】得られたエチル2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチル-5-ビリミジンカルボキンレート18をメタノール8m!に溶解し、1N-水酸化ナトリウム水溶液を8m!加え、室温で一量夜線特した。反応複合物を氷水中に加え、1N-塩酸8.5m!を加えて酸性とし、析出結晶をろ取することにより、2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチル

-5-ビリミジンカルボン酸を(). 87g (収率78%) 得た。

(0111)得られた2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチルー5-ビリミジンカルボン酸().4 g及び3-クロロアニリン().19gを酢酸エチル5mlに溶解した後、ジシクロヘキシルカルボジイミド().26gの酢酸エチル5ml溶液を適下し、室温で4時間擦拌した。反応混合物中から折出物をろ別した後、反応液を1N-塩酸で洗浄し、無水硫酸マグネンウムで乾燥した後、源圧濃縮した。得られた組結晶をジエチルエーテルで洗浄し、目的物である2-(4-クロロベンジル)-4-トリフルオロメチルーN-(3-クロロフジル)-5-ビリミジンカルボキシアミドを().2g(収率37%)得た。mp.151-153℃(()112)以上の様にして得られる本発明化合物の代表例を第1表~第3表に示す。また、化台物の『H-NMRデータを第4表にまとめた。

【0113】 【表101】

第. 1 表

$$\chi = \begin{pmatrix} b_3 & b_1 & 0 \\ 0 & b_3 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} b_1 & 0 \\ 0 & b_3 \end{pmatrix}$$

						•			
	化合物	R'	· R*	2*	(B) .	D	X	Y,	物性値 *P. ℃
l	1-1	CP,	n	. H	- 0	N	4-CI	2-Br	[194-196]
	1- 2	CF.	Ħ	Ħ	0	N	4-01	H	[188-190]
I	1-3	CF.	H	Н	0	N	4-C1	2-C1	[191-192]
Ì	1-4	CF:	Н	Ħ	0	ķi	4-CF,	2-C1	[181-182]
İ	1- 5	CF,	P)	H	0	N	4-DCF ₃	2-C1	[186-189]
İ	1-6	CP3	П	Ħ	ġ	Ħ	4-C}	2-CN	[188-170]
l	1- 7	CP,	H	Ħ	9	Н	4-C1	2-NO:	[184-186]
Ì	1 8	CP,	H	H	0	M	4-C1	4-01	[196-198]
	1- 9	CF,	ħ	Ħ	0	H	4-CP3	2.6-Cl	[192-194]
	1-10	CF,	Ħ	ŧŦ	0	H	4-C1	₫-Br	[213-215]
}	1 - 11	cr.	Н	H	0	N	4-C1	2-Me	[188-191]
Ì	J - 12	CP.	Įį.	H	0	M	4-CF,	2-Br	[185-187]
	1 - 13	CF,	H	ij.	. 0	N	4-CF:	3-Bt	[102-104]
	1 - 14	CF ₃	8	8	0	H	4-CF:	3-Me	[189-192]
-	1 - 15	CF.	Н	Fi	0	N	4-CF,	H	[201-203]
	1-16	CP.	Я	Н	.0	N	4-CF,	2, 4-Cle	[211-212]
	1-17	CF.	H	Н	Û.	18	4-CF,	3.4-Cl ₂	[204-207]

[9114]

【表102】

期 】 数(続き)

化合物 番号	81	R'	£,	(E) ,	В	¥	٧.	勢性値 mp. ℃
i – ≀8	CF:	8	Ą	0	M	4-CF;	3-CF,	[175-178]
1-19	CF,	- E	Ħ	. 0	H	4-CF.	3-C1	[i85-187]
1-20	CF,	Ä	Ħ	0	R	3-C1	4-01	[161-162]
1-21	CP s	· #	Đ.	0	R	4-61	2- j	[200-201]
1-22	CP,	·ā	B	D	Я	4-Pb	4-C1	[233-235]
1 - 23	CP ₃	B	A	0	·N	4-CP.	4-6)	[198-290]
1-24	CP.	9	ij	0	М	4-0CF ₃	. Н	[180-182]
1 - 25	CF.	8	E	0	N	4-UCF,	2-C#	[161-163]
1-26	CP,	Ĭi.	-11	Û	×	3-CF,	2-c!	[134-137]
1-27	CF,	Ŋ	H.	8	N	3-CF,	4-C1	[122-125]
1-28	CF,	ij	H	0	79	3-C1	4-Br	[155-157]
1-29	CP.	ij	Н	Ü	ß	3-C1	4-P-3-CF,	[185-187]
1 - 30	CF,	Ħ	8	0	Ħ.	4-P-3-CF3	4-Bt	[163-165]
1-31	CF.	Ħ	ij	0	Н	2.4-P2	4-Br	[165-167]
1-32	CF.	В	H	0	·N	2,6-01,	4-6r	[234-236]
1 – 33	CF s	Ħ	В	0	Ņ	3-Cj	Ħ	[143-145]
! - 34	CF,	H	Ħ	0	И	4-CP,	4-Ph	[213-214]
1 - 35	CF,	H	Н	0	H	5-C1-2-0Ms	ដ	[126-128]
1 - 36	CF.	Ħ	н	0	2	5-C1-2-00	li li	[201-203]
1 - 37	CP,	Ħ	H	0	Ŋ	3. 4-C).	4-C1	[161-163]

^{*} OMs:050,CH;

【表103】

[0115]

表(続き)

化合物 番号	ķ,	R²	R'	(B) .	D	I a		- 物色値 ND. で
! - 38	er,	a	CB,	9	р	4-01	4-G1	[103-1053
1 - 33	CP,	В	CH.	8	M	4-Ci	2-C1	[112-114]
1-40	CF,	Ø	CH,	0	n	4-01	4-Br	[137-146]
1-41	CF,	а	CĐ,	0	ù	4-CF.	4-Br	[142-144]
1-42	CP.	B	CB,	0	Ŗ	3-C1	4-C1	HMR-1
1-43	ÇP.	Ð	CH,	0	ĸ	3.4-612	4-Ci	[88-90]
1-44	ci,	H	OH	0	Ħ	4-C1	4-C1	[138-200]
1 - 45	CF.	H	OH	0	ĸ	4-CJ	4-8r	[188-189]
1-18	C#:	ä	Я	0	Ħ	4-CP•	2-C1	[183-168]
1-47	cn.	H	В	0	R	4-CP.	2-CN	[162-184]
1-48	CP,II	Ħ	n	0	N	3-C)	e-Br	[112-114]
1-49	CP2H	Ħ	Ħ	Ø	Ni	3-€1	4-Ci	[149-151]
1 - 50	CF,C1	H	· į	0	N	4-CP:	4-C!	[168-170]
1-51	C7,C1	H	Н	0	R	4-CP;	4-Br	[188-190]
1-52	CF ₂ C1	B	н	0	N	4-C1	4-Br	[188-170]
1-53	CP,CI	B .	Ħ	0	Ж	3-61	4-C1	[137-139]
1-54	CP ₂ CI	H	ij	0	Ħ	3-C!	4-B1	[128-130]
1 - 55	CF3	H	H	CH3	Ħ	4-CF:	2.6-01,	[202-203]
1 - 56	CF3	Ħ	H	CH.	H	3-61	4-01	(151-153)
1-57	CP.	Ħ	Н	C=0	M	3-81	4-CI	[204-265]

[9116]

【表104】

第 1 表(続き)

R 会							· · · · · ·		
1-58 CF, B H O CH 3.4-CI, 4-CI [153-155] 1-60 CF, B H O CH 4-CF, 4-CI [162-164] 1-61 CF, B H O CH 4-CF, 4-CI [162-164] 1-62 CF, H CH, O CH 4-CF, 3.4-CI, [162-164] 1-63 CF, H CH, O CH 4-CF, 3.4-CI, [126-128] 1-63 CF, H CH, O CH 4-CF, 3.4-CI, [112-114] 1-64 CF, B CH, O B 4-CH, 4-CI [110-112] 1-65 CF, H H O H 3.4-CI [200-202] 1-66 CF, H CH, O H 3-CI 4-CI [173-174] 1-68 CF, H H O H 3-CI 4-CI 1-70 CF, H H O H 3-CI 4-CI 1-71 CF, H H O H 4-CCH, 4-CI 1-72 CF, H H O H 4-CCCH, 4-CI 1-73 CF, H H O H 3-CI 4-CH 1-74 CF, H H O H 3-CI 4-OBU 1-75 CF, H H O H 3-CI 4-OBU 1-76 CP, H H O H 3-CI 4-OBU 1-77 CF, H H O H 3-CI 4-OBU 1-78 CF, H H O H 3-CI 4-OBU 1-79 CF, H H O H 3-CI 4-OBU 1-79 CF, H H O H 3-CI 4-OBU 1-79 CF, H H O H 3-CI 4-OBU 1-79 CF, H H O H 3-CI 4-OBU	化合物 番号	g,	₽2	ß,	(B) .	ð	1	, ,	物性包 mp. ℃
1-60 CF,	1 - 58	CP,	· Ħ	8	0 .	CH	3-01	8	[157-159]
1-61 CP, B B CH 4-CP4 3,4-C1, [162-164] 1-62 C7, B CB, O CH 4-CF2 3-C1 [126-128] 1-63 CP, B CB, O CB 4-CP2 3,4-C12 [112-114] 1-64 CP, B CB, O B 4-CH2 3,4-C12 [110-112] 1-65 CP, B B O B 4-CH2 4-C1 [200-202] 1-60 CP, B OCB, O B 4-CH2 4-C1 [200-202] 1-60 CP, B H O B 2-Ph 4-C1 [58-60] 1-67 CF, B H O B 2-Ph 4-C1 [173-174] 1-68 CP, B H O B 3-CP 4-C1 [173-174] 1-70 CP, B H O N 4-CUCH2, 4-C1 1-TA 1-71 CP, B H O N	1 - 59	CF,	B	Я	0	CH	3,4-Cl,	4-01	[153-155]
1-62 C7, H CB, 0 CH 4-CF2 3-C1 [126-128] 1-63 CF, H CB, 0 CH 4-CF2 3,4-Cf2 [112-144] 1-64 CF, H CB, 0 B 4-CH2 [140-112] 1-65 CP, H H 0 H 4-CH2 [200-202] 1-66 C7, H OCH2 H 3,4-Cf2 4-Cf1 [200-202] 1-67 CF, H H 0 H 2-Ph 4-Cf1 [173-174] 1-68 CF, H H 0 H 2-Ch 4-Cf1 [173-174] 1-69 CP, H H 0 H 3-CF 4-Cf1 1-Tf2 1-71 CP, H H 0 H 4-COCH2, 4-Rr 1-72 CP, H H 0 H 4-Cf1 4-SBu ^4 1-74 <t< td=""><td>1-60</td><td>CF,</td><td>н</td><td>B</td><td>0</td><td>CH</td><td>4-C7,</td><td>4-01</td><td>[162-164]</td></t<>	1-60	CF,	н	B	0	CH	4-C7,	4-01	[162-164]
1-63 CF, B CB, O CB 4-CF2 3,4-Cf2 [112-114] 1-64 CF, B CB, O B 4-CH3 4-Cf [110-112] 1-65 CP, N H O N 4-CH3 4-Cf [200-202] 1-66 CF2 B OCB, O H 3,4-Cf2 4-Cf [58-80] 1-67 CF2 B H O N 2-Ph 4-Cf [173-174] 1-68 CF3 H H O N 3-CF 4-Cf 1-70 CF3 H H O N 3-CF 4-Cf 1-71 CF3 H B O N 4-CCCf3 4-Br 1-72 CF4 R H O N 4-CCCCF3 4-Cf 1-73 CF4 B B O N 4-Cf 4-CF 1-74 CF4 B B O N 3-Cf 4-OF 1-75 CF4 H B O N 4-CF2 2,6-Cf2 1-76 CF4 H B O N 4-CF2 2,6-Cf2	1-61	CP,	Ą	įł	8	CH	4-CF3	3,4-01:	[162-164]
1-64 CF, 8 CB, 0 B 4-CH, 4-CI [140-112] 1-65 CP, N B 0 B 0 6 4-CH, 4-CI [200-202] 1-60 C7, N CB, N H 0 N 3.4-CI, 4-CI [58-80] 1-67 CF, N H N 0 N 3-CI 4-NO2 1-68 CF, N H N 0 N 3-CF 4-CI 1-70 CF, N H O N 4-CCH, 4-CI 1-71 CF, N D O N 4-CCCH, 4-Rr 1-72 CF, N D O N 3-CI 4-SBu' 1-73 CF, N D O N 3-CI 4-OBU' 1-74 CF, N D O N 3-CI 4-OBU' 1-75 CF, N D O N 4-CF, 2.6-CI, 1-76 CF, N D O N 4-CF, 2.6-CI,	1-62	C7,	9	CH.	Q	CH	4-CF 2	4-C1	[126-128]
1-65 CP.	1 - 63	cr,	Ħ	CB,	0	¢B	4-CP2	3, 4-012	[112-114]
1-60 C72 B OCB4 B H 3.4-C12 4-C1 [58-60] 1-67 CF2 B H O H 2-Ph 4-C1 [173-174] 1-68 CF4 H H O H 3-C1 4-NO2 1-69 CF5 H H O H 3-CF 4-C1 1-70 CF5 H H O H 4-CCCB2 4-C1 1-71 CF5 H B O H 4-CCCB3 4-Br 1-72 CF4 B H O H 3-C1 4-SBu* 1-73 CF5 B H O H 3-C1 4-SBu* 1-74 CF4 H B O H 3-C1 4-CBU* 1-75 CF5 H B O H 4-CF2 2.6-C1; 1-76 CF2 H H O H 2-COMMer 4-Br	1-64	CF.	9	SB,	0	B	4-CH ₀ :	4-C1	[110-112]
1-67 CF2 B H O H 2-Ph 4-C1 [173-174] 1-68 CF3 H H O H 3-C1 4-RO2 1-69 CF3 H H O H 3-CF 4-C1 1-70 CF3 H H O N 4-C0CH3 4-C1 1-71 CF3 H H O N 4-C0CH3 4-Br 1-72 CF4 H H O N 4-C1 4-SBu' 1-73 CF3 H H O H 3-C1 4-OB 1-74 CF4 H H O H 4-CP2 2.6-C1 1-75 CP3 H H O H 4-CP2 2.6-C1 1-76 CP3 H H O H 4-CP2 2.6-C1	1 - 65	CP.	u	H	0	ñ	4 -€ ₃	4-61	[200-202]
1-68 CF: H H O H 2-C1 4-NO2 1-69 CF: H H O N 3-CF 4-C1 1-70 CF: H H O N 4-C0CH: 6-C1 1-71 CF: H B O N 4-C0CH: 4-SR ' 1-72 CF: H H O N 3-C! 4-OS ' 1-74 CF: H B O N 3-C! 4-OS ' 1-75 CF: H H O N 4-CF: 2.6-C1: 1-76 CF: H H O N 2-C0M6c 4-Br	1 - 60	C7:	e	068.	9	R	3.4-61,	4-61	[58-80]·
1-69 CP, H H O H 3-cPr 4-C1 1-70 CP, H H G N 4-c0cH, 4-c1 1-71 CP, H B O N 4-c0cH, 4-Br 1-72 CF, H H O N 3-C1 4-SBu ' 1-73 CF, H H O N 3-C1 4-OB. 1-74 CF, H H O N 3-C1 4-OB. 1-75 CP, H H O N 4-CP, 2.6-C1, 1-76 CP, H H O N 2-CONM6ex 4-Br	1 – 67	CF ₂	3	Ħ	0	Ħ	2-Բե	4-C1	[173-174]
1-70 CP ₃ H H G N 4-50CH ₃ A-61 1-71 CP ₃ H B O N 4-0C0CH ₃ A-Rr 1-72 CP ₄ H H O N 4-C1 4-SBu' 1-73 CP ₅ H H O N 3-C1 4-OBU' 1-74 CP ₅ H H O N 4-CP ₂ 2.6-C1 ₂ 1-76 CP ₃ H H O N 2-COMMe ₂ 4-Br	1 - 68	CF:	Ħ	R	0	Ħ	3-61	4-NO2	
1-71 CP ₃ H B O H 4-0COCH, 4-Br 1-72 CF ₄ H H O H 4-Cl 4-SBu' 1-73 CF ₅ H H O H 3-Cl 4-OBU' 1-74 CF ₆ H H O H 3-Cl 4-OBU' 1-75 CP ₉ H H O H 4-CP ₉ 2.6-Cl ₉ 1-76 CP ₉ H H O H 2-COM6c ₂ 4-Br	1 - 69	CP,	H	H	0	Ħ	3-cPr	4-C1	
1-72 CF, R H O R 4-Cl 4-SBu' 1-73 CF, B B O R 3-Cl 4-OB 1-74 CF, B B O R 3-Cl 4-OBU' 1-75 CP, H B O N 4-CP, 2.6-Cl, 1-76 CP, II H O B 2-COMMer 4-Br	1 – 70	(P,	H	К	Û	K	4-cocii.	4-C1	
1-73 CF, B H O R 3-C1 4-OH 1-74 CF, B H O R 3-C! 4-OBU' 1-75 CF, B H O R 4-CF, 2.6-C1, 1-76 CF, H B O R 2-COM6c, 4-Br	1-71	CP3	K	Ð	0	н	4-000CH,	4-Br	
1-74 CF, H B O H 3-C! 4-080' 1-75 CP, H H O H 4-CP, 2.6-C1, 1-76 CP, H H O H 2-CONMer 4-Br	1 – 72	CF.	B	Ħ	. 0	Ŗ	4-C1	4-5Bu '	
1-75 CP, H H O M 4-CP, 2.6-C1, 1-76 CP, H H O B 2-COMMe, 4-Br	1-73	CP.	B	H	0	R	3-61	4-0K	
1-76 CP, 11 H 9 B 2-CONMer 4-Br	1-74	CF.	В	13	0	Ħ	3-C!	4-0Bu '	
	1 - 75	CP,	H	B	0	Ņ	4-CP,	2. 6-01,	
1-77 CF. B H O N 3-C1 4-0CF.	3 – 76	CP.	\$1	Я	8	ĸ	2-COMMer	4-Br	
	1-77	CF.	B	H	0	Á	3-C1	4-0CF,	

[0117]

【表105】

第 」 表(続き)

化合物	£*	E.	K,	(B) ,	0	1 -	٢.	数性値 ロウ・モ
.1-78	CF:	Ħ	6	結合	Ņ	4-CP,	4-C1-P6	[206-207]
1 - 79	CP.	11	ĕ	結合	Ŗ	4-CF,	2. 6-f,-Ph	[220]
1 ~ 80	CF,CI	li	ij	后台	B	4-CP:	4-C1-Ph	[176-181]
1-81	ef.	Ð	Ħ	糖合	12	4-CP3	- (g=0)	
! - 82	, 1 3	Ħ.	CB,	結合	СÐ	3.4-61:	Ph	NMR-2
! - 83	ÇP,	Ħ	CB,	粘合	CB	3.4-01,	4-C1	MMR-3
1-84	CP,	CB,	R	箱会	CH	é-CP.		
1 ~ 85	CH	В	6	0	Ņ	4-CH,	1-01	
1 - 86	Br	Ħ	B	0	N	3, 4-61,	4-C1	
1-87	BCF,	12	2	Q	K	2-01	4-C1	
1 -88	ucu.	B	E	0	Ħ	2-61	4-C1	
1-89	NO2	B	Ø	0	N	3-Br	4-C1	
1-90	CO s	E	H	0	И	4-CH	4-C1	
1-91	. B	Ħ	ĸ	Ü	H	4-C1	₫-B1	
1-92	EN	H	Ħ	0	CH	4-CH ₅	4-01	
1 - 73	Br	H	B	0	CH	3, 4 · Cl ₂	4-C1	
1-94	OCP 3	li	8	0	CH	2-c1	4-C1	·
1-95	oce,	A	H	0	CH	2-C1	4-C1	
99 – 1	NO;	Ħ	R	0	CH	3-Br	4-61	·
3-97	OPb	H	H	0	CH	4-C!	4-61	
1 - 92	4-CI-Ph	FI	9	0	Ķ	4-C1	4-0!	
1-i00	4-CI-Ph	Ħ	Ŗ	0	CH	4-c1	4-C1	

(注) 結合とは、p=0を扱す (以下の設にて同じ。)

【表106】

[0118]

第 [・表(続き)

7 A #	יא	R*	R3	Las	I.			1 * 4 . *
化合物 器号	ĸ.	N.	K-	(B) ,	D	Ι.,	¥ :	物性值 帅.℃
1-101	CF:	В	ħ	CH, CII,	CH	3-C1	H	
1-102	CP.	벍	- 19	CH,CB,	13	3. 4-Cl.	4-C1	
1-103	CF,	Н .	H	0	CH	2-0CF.	3-NO ₂	
1-104	CF ₃	Н	н	0	Ņ	4-CF,	4-NO,	
1-105	CF3	н	Cil,	Ð	cD	4-CP,	4-SC#3	
1-106	CP,	Ħ	Cũ,	0	CH	4-CP3	4-507CH3	
1-107	CF,	Я	CH.	0	¥	4-CP.	4-cPr	
1-108	CF,	н	Н	Q	Pi	4-CP.	4-SC.H.	1
i-109	CP,	н	ocn,	0	Ņ	3,4-01,	2-CH,	
1-110	CF.	R	P	0	СH	3.4-01,	2-CH,	
1-111	CP.	Đ	Н	D	И	4-50 ₂ 8u '	4-C1	
1-108	CP,	Ħ	Н	0	CR	4-\$0 ₁ Bu '	4-C1	
1-107	CP,	H	В	ŋ	H	4-0CH.	4-C1	
1-108	CP,	9	B	0	CH	4-0cu+	4-01	
1-111	CP.	Ħ	.8	0	Ŋ	4-clex	4-58a ²	
1-112	CP,	Ŋį.	Ŋ	Ð	CH	4-clex	4-SBa '	
1-113	ε?,	H	ji	0	H	3-C1	4-0Be '	
1-114	08	B	Ħ	0	R	4-6P:	2. B-C1:	
1-115	00	Ŋ	li li	0	CĦ	4-01	2-conne,	
1-116	cPr	8	j)	0	p	3-C1	4-0CP3	
1-117	cf,	8	cPi	0	Ħ	3-51	4-0CF ₉	

*cPr:シクロプロビル基

[0119]

【表201】

郑 2 表

化合物 番号	R.	B 2	3.	(E) ,	D	Nの 結合	I	7.	物性值 np. ℃
2- 1	CF,	Ħ	B	0	N	1	- (m·0)	4-61	
2- ž	CP.	В	B	0	CE	1	4-C1	2-61	
2- 3	cr.	Iį.	Н	0	-39	í	7-C1	2-01	
2- 4	CF:	19	В	0	CH	1	7-C1	2-C1	
2- 5	CP;	P.	a	0	Ħ	1	2-C1	4-0CF.	
2- 6	CP.	Ħ	9	0	CH	1	2-01	4-00Pa	
2- 7	CP.	8	R	0	Ņ	1	4-CI	2-10,	·
2- 8	ĉP,	3	E	0	Cā	1	4-C1	2-NO.	
3- 9	CF 2	Ħ	R	0	12	ì	2. 8-Cl2	4-CF3	
2-10	CF,	Ŗ	В	Ð	CH	100	2. B-C12	4-CF3	
2-11	CP.	Ħ	Н	0	M	1	4-C1	2-₩2	
2 – 12	CF.	Ħ	R	0	CH	J	4-61	2-Ne	
2-13	CF2	H	ħ	0	M	1	4-CP2	3-01	
2-14	CF.	ěl	В	0	CH	1	4-CF3	3-CII	
2 - 15	CF,	Ħ	H	0	N.	i .	7-CP.	H	
2 - 16	CF,	H	H	0	CH	1	7-07,	H	

(注) 「Nの結合」とは、N-R³ 基のナフチル弦に結合する位置を示す。 (以下の表にて同じ。)

[0120]

【表202】

第 2 表 (統多)

化合物	R'	S.	R*	(E) ,	Б	Nの 結合	1 -	T.	物鉄組
2-17	cr.	Ħ	A	0	n	1	4-cp,	3-0E	
2-18	CF,	ŋ	B	0	CB)	4-CP,	3-08	
2-19	CF,	9	H	9	þ]	3-01	1- COCH,	
2-20	tr,	H	12	G	CH	1	4-C1	4-COCH,	
2-21	CP,	Ħ	8	0	Ŋ	3	2-C1	4-Pb	
2-22	CF,	В	Ħ	0	CB	1	2- C 1 .	4-Pb	
2-23	CP,	Ø	8	Ð	10	1	4-CP,	4-000CH.	
2-24	CF.	B	Įį	0	CH	1	4-CF,	4-OCOCR,	
2 - 25	CF:	H .	13	0	Ŋ.	J	3-C1	4-CONNe.	
2-26	CF,	9	Ħ	0	CH	J	4-01	4-CONMez	
2-27	€P.	Ħ	Ħ	0	Ņ	1	3-C1	4-B:	
2-28	CP,	ľ	H	Û	CH	1	3-C1	P-3-CP,	
2-29	CF,	H	H	0	N	t	P-3-CP,	4-Br	
2-30	CF ₃	H	Ħ	0	CFI	ı	2.4.9,	4-Br	
2-31	CF.	B	ij	G	H	J	2.6-01:	4-Br	
2 - 32	GF,	Я	Ħ	0	N)	3-c1	4-SCH,	
2 – 33	CF;	Ħ	Н	Û	СН	1	3-C1	4-SCH.	
2 – 34	CP,	ğ	Н	0	14	1	3-C1	2-0Ms	
2 - 35	CP,	Ħ	Ð	0	CH	J	3-C1	2-UH:s	

* 0015:0502CH2

[0121]

36 【表203】

			_						
化合物 番号	R'	22	B.	(E).	D	お合	, ,	у.	物性值 mp. ℃
2-36	CP,	Ħ	CE;	0	Ħ	1	3-C1	4-80,CH,	
2-37	cr,	B	ĈĦ,	0	CH	1	3-61	4-802CB3	
2-38	CF.	B	co,	0	Ŋ	1	3-01	4-Br-Ph	
2 - 39	CP.	ij	Cu,	. 0	CH	1	3-01	4-Dr-Ph	
2-40	er,	9	CH,	0	li	1	2-C#	4-C1	
2-41	CP,	n	EH.	0	CH	ļ.	2-CN	4-C1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2-42	CP,	н	0B	0	я	1	2-0A	4-Cl	
2-43	CF,	,	9#	0	СН	l	2 - DH	4-F	
2 - 44	CH.	B	Ħ	8	ĸ	1	3-C2Hz	2-C1	
2-45	en.	Ð	B	ម	CB	ı	3-C29a	2-C	
2-46	CF z H	H	Ħ	0	и	ı	2-0CH ₂	4-Br	
2-47	CP.A	11	Ħ	0	CB	1	2-OEB,	4-8r	
2-48	CF2C1	Н	ŀ	O	N]	7-CF,	4-C1	
2~49	CF.CI	H	Ä	O	CH	i	7-CP3	4-61	
2-50	CP ₀ E1	н	A	Ð	N	1	2-SCH,	4-Br	
2-51	CP2C1	ja	Н	0	CH	l	5-2CA*	4-CI	
2-52	CP2C1	В	H	0	·H	1	2-S0,CH,	4-Br	
2-53	CF,	н	ij	0	CĦ	J	2-SO ₂ CH,	4-8r	
2-54	CF3	H	H	9	H	l	2-000its	i-6]	
2-55	CF ₂	Ŋ	н	0	CH	1	2-0005,	1-C1	

[0122]

【表204】

第 2 表(続き)

化合物 番号	R1	R'	R*	(E) ,	D	Nの 結合	7 =	1	物性值 99. ℃
2-56	CF3	Ð	B	0	N	1	3-cPr	B	
257	CF,	Ð	9	0	CB.]	3-cPr	4-C1	
2-58	C7,	16	H	C	Ø	1	5-000сн.	4-C1	
2-59	CF:	9	H	Q	CR	1	5-0CGCH,	4-C1	
2-60	CF,	9	CH,	. 0	Ħ	1	4-0M3	4-C1	
2-81	CF3	Ŋ	cii.	0	СĤ	<u>I</u>	4-0Ms	3.4-61,	
2-62	CF:	. #	CH2	0	K	ì	· 2-Ph	4-01	
2-63	CF,	H	8	0	CB	J	2-P <u>h</u>	4-C1	
2-64	CF,	Я	OCH;	0	Ņ	3	5-NO ₂	4-C1	
2 – 65	CF.	R	P	0	CH	1	5-802	4-C]	
2 - 66	CF.	n	ij	0	N.	1	3-CH	4-100;	
2-67	CF,	13	A	0	CH	1	3-снех	4-C1	
2-68	CF.	19	H	0	N	1	4-COCH.	4-C1	
2 ~ 69	CP,	h	H	0	CH	Ī	4-000CH ₃	4-Br	
2-70	CF.	B	R	0	14	ì	2-COMMez	4-SBu '	
2-71	CF.	Н	H	0	CE)	2-CONMe.	4-011	
2-72	CP3	H	a	0	N	ı	3-C1	4-0Bu *	
2-73	CF:	8	cPr	0	ĉĦ	1	4-CP.3	2, 8-C1 ₂	
2-74	CP.	B	lā .	0	H	t	2-CONNer	4-Br	
2-75	CF,	Ħ	B	0	CH	Ŀ	3-C1	4-OCFa	

[0123]

【表205】

第 2 妻(終き)

化合物 番号	R'	R2	R3	(g) .	ij	Nの 結合	1 =	Y.,	物性包 100. °C
2-76	€P,	H	В	0	N	2	4-¢1	2-C1	
2-17	€F,	H	Н	0	CH	2	4-Ct	2-C1	
2 - 78	CF,	Н	Н	ð	N	2	7-C1	2-C1	
2-79	c.P.	Ħ	H	ŋ	CH	2	. 7-Cł	2-C1	
2-80	CF.	B	н	0	H	2	2-C1	4-0CF.	
2-81	CF:	9	н	Ð	СЯ	2	1-Cl	4-0CP s	
2-81	CF,	9	: H	0	И	2	4-C1	2-NO ₂	
2-83	CF.	IJ	н	0	CH	2	4-C1	2-100,	
2-84	CP3	8	H	0	H	2	[.6-C] ₂	4-6P2	
2 85	CF,	þ	Ħ	0	CH	2	!, 6-Cl:	4-CF;	
2-86	CP,	Ħ	A	٥	H	2	e-CI	2-Me	
2-87	CP,	Ħ	Ħ	٥	CH	2	4-61	2-Me	
2-88	CP,	Ħ	H	0	19	2	4-CF2	3-611	
2-89	CF,	B	H	0	CR	5	4-CP3	3-CN -	
2-90	CF3	6	A	0	n	2	7-CF ₃	ti	
2-91	CF.	Ħ	Ħ	0	CH	2	7-CFa	· A	

[0124]

[表206]

第 2 変(統を)

化合物 番号	R¹	R*	р*	·(E) ,	D	Nの 総合	х	γ.	物性低 mp. °C
2-92	CF.	Ē.	B	0	H	2	4-CF ₃	· 3-0H	
2-93	CP ₃	B	B	0	cn	2	4-CP,	3-0H	
2-94	CF,	15	B	0	N	2	3-C1	4-COCH ₂	
2 95	CF.	Ħ	iB	0	CII	2	4-C1	4-COCH ₂	
2-96	CF3	R	В	0	H	2	1-C1	4-Ph	
2-97	CP.	B	11	6	CB	2	1-01	4-P <u>u</u>	
2-98	CF.	Н	Ü	. 0	'n	2	4-CP4	a-GCOCH,	
2-99	€F,	ji	9	0	CH	2	4-6Fa	4-0000H ₂	
2-100	CP,	H	H	0	N	2	3-61	4-CONNe ₂	
2-101	CF,	H	.11	0	CĦ	٠.	4-C1	4-COMMe.	
2-102	CP.	Ħ	Я	0	И	2	3-C1	4-B1	
2-103	CP.	B	Я	Đ	CH	2	3-C1	f-3-CF,	
2-104	CF,	Ħ	н	0	N	2	Р-3-СР,	4-Br	
2-105	CF,	Ħ	H	0	CH	2	1.4-Fz	4-Br	
2-106	CF,	ü	H	0	æ	2	1.6-Cl2	4-Br	
2-107	CF,	ij	H	0	ji .	2	3-C1	Sen,	
2-108	CF,	Įį.	В	0	CB	2	3-C1	SCH ₃	
2-109	Ch.	Ħ	a	0	¥	2	3-C1	2-0Ms	
2-110	CP.	Н	A	0	CH	2	3-C1	2-OMs	

* 09:050,C2.

[0125]

39 【表207】

第 2 表(続き)

		· •		· ·					•
化合物 吞号	R,	B.s.	Ъ.	(B) ,	D	Nの 結合	X m	ī.	物性值 啊. ℃
2-!11	CF,	8	СВа	0.	N	2	3-C1	4-30±5H ₃	
2-112	CP,	Я.	CH,	0	CH	2	3-C1	4-50,CH,	
2-113	. CP s	. #	CII.	U	Ħ	2	3-C1	4-Br-Ph	
2-114	CF.	В	CH.	0	СВ	2	3-C1	4-Br-Ph	
2-115	CF,	H	CH.	.0	К	2	1-CN	4-C1	
2-116	CP,	B	CH,	0	Cil	2	1-CN	4-C1	
2-117	CF,	Ħ.	08	0	N	2	7-0H	4-C1	
2-118	CF.	8	예	0	Cil	2 .	7-0P	4-P	
8-119	여,	H	H	0	Ħ	2	3-C2H5	2-C1	
2-120	cn,	H	H	0	Clī	2	3-C285	2-C1	
2-121	CP2H	13	ÌI	0	Ħ	2	7-0CH.	4-Br	
2-122	CP2H	#	A	0	CĦ	2	7-0CH ₂	1-8r	
2-123	CP.CI	Н	fi	0	Ņi	2	7-cp,	4-C1	
2-124	CP2C1	11	H	0	CH	2	7-CP3	4-C1	
2-125	CP.CI	H.	B	0	훮	2	6-SEH.	4-Br	
2-126	CP.C!	. н	B	0	ĉн	2	6-SCH,	4-61	
2-127	CP2C1	H	Ŗ	0	N	2	7-80.CH.	4-Br	
2-128	CP.	B	Ħ	0	ÇH.	2	7-302CH,	4-9r	
2-129	CP.	9	Ħ	0	N	2	7-00cH ₂	4-01	
2-130	CP2	Ķ	H	0	ᅄ	2	7-00cH.	4-C!	

[0126]

[表208]

第 2 表(続き)

化合物 番号	ξ,	.Ř²	R³	(B) ,	D.	Nの 結合	1 -	ζ,	物性類 np. で
2-131	CF,	B	CH.	柏合	R	1	3-C1	4-80,CH,	-
2-132	er,	H	CS.	枯合	CB	1	3-C1	4-\$0,CH,	
2-133	CF,	A	CH.	結合	N ·	1	3-01	4-Br-Ph	
2-134	CP3	11	CH,	結合	CĦ	1	3-61	4-8:-Ph	
2-135	CP,	13	¢B,	結合	8]	5-CH	4-C1	
2-135	cr.	9	CH,	符合	CE	1	2-CN	4-01	
2-137	CF.	B	Ofi	粉合	IJ	i	7-0R	4-01	
2-138	CP,	B	OB	結合	CH	1	7-0H	4-P	
2-139	CP,	9	B	结合	ij	1	3-C.H.	2-61	
2-140	CH:	g	9	粒金	CH	1	5-C2H5	2-C1	
2-141	er a B	B	Ħ	结合	Ħ	1	7-0CH,	4-Br	
2-142	CP2H	Ħ	8	総合	CB).	7-0CB ₂	Q-Br	
2-143	CF,C1	Ħ	Ħ	総合	Ħ	j	7-CF ₃	4-C)	
2-144	CP.C1	Ħ	Ħ	右谷	CH	2	7-CP3	4-CI	
2-145	CF ₂ C1	Ħ	H	柱台	N	2	6-SCH,	4-Br	
2-146	CP2C1	Ŗ	H	稳合	CH	2	6-SCH,	4-Ci	
2-147	CP2C1	B	Н	结合	н	2	7-S02CH,	4-Br	
2-148	CF3	н	B .	結合	CH	2	7-SO ₂ CH ₂	4-Br	
2-149	CP.	A	8	総合	N	2	7-COCH=	4-01	
2-150	CF,	H	Н	符合	CB	2	7-COCH ₂	4-C!	

[0127]

【表209】

第 2 表(続き)

化白物 毎号	R!	R*	B.	(B) ,	D	Nの 結合	χ	Ť,	物性個 中, て
2-151	CF,	Ę	CH,	結合	Ħ	1	3-C1	4-50,cm;	
2-152	CF.	В	cr,	柱台	CH	1	3-C1	4-90;C9;	
2-153	CF,	В	CO,	結合	13	2	3-C1	4-81-Ph	
2-154	CF,	Ð	CB,	は台	C#	2	3-C1	4-8r-Pb	
2-155	cy,	Ð	CU,	結合	FR	2	1-68	4-01	
2-156	CP,	R	CH,	枯合	CB	2	1-CH	4-C1	
2-157	CP,	H	OH	結合	ļi	2	7-0H	4-C1	: .
2-158	CP.	8	GЯ	結合	CR	2	7-0A	4-B	
2-159	ĉij:	В	8	精合.	Ħ	1	3-C+H5	2-CI	
2-160	CH,	Ħ	0	合部	CB	1	3-C2H2	2-C1	
2-16!	C₽≥H	H	H	桔合	Ħ	2	7-0CB3	4-Br	
2-162	CP+H	H	, P	結合	CB	2	7-0CB ₄	·4-Br	
2-163	CF,C!	H	Đ	結合	N	2	7-CF:	4-C1	
2-164	CF2C1	B	H	结合	CR	2	7-CF,	4-C1	
2-165	CF*C1	0	H	结合	M	2	6-8CH3	4-Br	
2-166	CF.C)	n	H	结合	CH	2	6-SCN,	4-CI	
2-167	CF ₂ C1	Н	Ħ	結合	Ė	2	.7-SO ₂ CN,	4-8r	
2-168	CP3	Я	a	結合	CH	2	7-502CH2	4-Br	
2-169	CF,	Ħ	Я	结合	Ħ	1	7-cocn _a	4-01	
2-170	CP.	E _	Н	符合	CH	L	7-COCH,	4-C!	

[0128]

【表210】

第 2 贵(疑惑)

化合物	R.	Ŗ³	Ř*	(B) .	ð	Nの 結合	τ	۲.	物性語 mp. ℃
2-171	CP,	Ħ	CB.	CH ₂	'n	l	3-C1	4-\$0;CH,	
2-172	ce,	H	CN,	CB.	Cit	1	3-C1	4-80,CH,	
2-173	CF,	Ð	CB.	CN,	ğ	1	3-E)	4-8:-Pb	
2-174	CP,	ß	CH,	cu.	CĦ	-1	3-01	d-Br-Ph	
2-175	CF.	R	CH,	CB:	18	1	2-ÇH	4-CI	
2-176	CF,	H	CB,	CB2	€₿	1	2-019	4-C1	
2-177	CP,	· a ·	OH	ca.	ř	1	7-08	4-¢1	
2-178	CP3		OH	CH.	CH	1	7-011	4-#	
2-179	CH s	ŧį	H	CH 2	Ņ	2	3-C2H5	2-C1	
2-180	ÇQ,	H	Ħ	CB,	ся	2	3-C2H5	2-C1	
2-181	ср,п	Ħ	Ħ	Ch.	Ŋ	2	7-0CH ₃	4-Br	
2-182	CF ₂]]	H	H	CH 2	CH	2	7-008,	4-8r	
2-183	CP+C1	Н	H	€H,	N	2	7-CF2	4-C)	
2-184	CF,C!	H	ķ	CH2	СВ	2 .	7-CF.	4-C1	
2-185	CF 2C1	H	H	CB2	N	2	6-SCH2	4-Br	
2-186	CF+C1	p	В	CB.	CH	2	6-SCH,	a-C1	
2-187	CF ₂ CI	Ð	Н	CH ₂	ĸ	2	7-SO,CB,	4-Br	
2-188	CF.,	H	Ĥ	СН:	CH	2	7-30 ₂ Cli ₂	4-8r	
2- <u>i</u> 89	CP.	H	Ħ	CH;	И	2	7-cocil,	4-C1	
2-196	CP,	Ŗ	fi	Cil.	CH	2	7-60CH.	4-C1	

[0129]

【表211】

第 2 銭(続き)

化合物	E.	R.	₹°	(B) *	D.	お合	χ.,	Υ.,	物性链 III)、℃
2-191	CF,	H.	CH,	CH ₂	ĸ	1	.3-C1	4-30,CH,	
2-192	CP,	H	CB,	Cllz	C3	1	3-C1	4-50,CE,	
2-193	CF,	R	Cë.	CH2	M	ı	3-C1	4-81-Ph	<u> </u>
2-194	CF,	В	CH.	CE,	CH	1	3-C1	4-Br-Ph	
2-195	CF,	ā	CR,	CH,	H	2	1-C9	4-C1	
2-196	CF,	H	CH.	CH.	CB	2	- 1 - C T	4-CI	
2-197	CF,	H	OH	ca.	9	1 .	7-0H	4-01	
2-198	CF,	ű	UR	CB,	CH	}	7-01	4-E	
2-199	CB,	P	8	CB2	п	1	3-C,8,	2-C!	
2-200	CH,	9	B	CB,	CH	·J	3-C2H5	2-C1	
2-201	CP,li	ä	A	CH.	Ŋ	ę	7-0CH,	4-8r	
2-202	îF,H	Я	H	CH2	CII	2	7-0CH,	4-Br	
2-203	CP,CI	Э	er	CB2	Ħ	t	7-CF,	4-Ci	
2-204	CP ₂ Ci	E	Н	CH.	CB	J	7-CF,	4-CI	
2-205	CF.C!	H	ŧ	CH,	þi	1	6-SCH,	4-Br	
2-206	CF ₂ C1	В	ä	CH2	CH	1	6-SCH:	4-C1	
2-207	CF+C1	D)	Н	CB ₂	M	2	7-50 ₂ CH ₃	4-Br	
2-208	CF,	В	H	CH2	CH	2	7-50 ₂ CB ₃	4-Br	
2-209	CF,	Н	8	CH,	N	1	7-cocus	4-01	
2-210	CF,	ij	Ħ	CH.	CH	ı	7-coch.	4-Ci	

[0130]

【表212】

化合物 番号	R1	R*	8*	(E) .	D	お合	1-	Y.	物佐蔵
2-21!	CP,	n	CH,	60	×	2	3-C1	4-90.CH.	
2-212	CF.	R	CH,	CG	CH	2	3-C1	4-802 CHa.	
2-213	CP2	H	CH,	CO	R	1	3-01	4-8r-Ph	-
2-214	CF,	B	CH,	CO	CIF	1	3-C1	4-Br-Ph	
2-215	CF,	Ħ	CH,	co	N	2 -	T-CH	4-C1	-
2-216	CP,	Н	CH,	CO	CH	2	1-CK	4-C1	
2-217	CF,	B	98	CO	ķi	. 1	7-0H	4-CI	·
2-218	CF,	ŋ	on	CB	CI.	1	7-08	4-P	
2-219	CK,	æ	k	co	p	2	3-C,0s	2-CI	
2-226	CH,	Ħ	li	ξ0	CH	2	3-C,85	2-01	
2-221	C7.B	Ð	ij	CØ	1	2	7-0ch,	4-Br	
2-222	CP,8	Ħ	В	CO ·	cn	2	7-0CII.a	á-Br	
2-223	CP;C!	В	Ü	ÇO	6	2	7-CP,	4-C1	
2-224	CP . CI	Ř	8	CO	Cn	ŧ	7-CF,	4-61	
2-225	CF1CI	Я	Ŋ	CO	ħ	2	G-SCH;	4-Br	
2-226	CF,C1	B	Я	CO	CH	2	6-SCH ₂	4-C1	
2-227	CF,C!	H	6	ÇO	N	2	7-50 ₂ Cli ₂	4-8r	
2-228	EP.	H	B	CO	СЯ	2	7-50,CH,	4-Br	
2-229	CP:	Ħ	H	CØ	#	j	7-COCH,	4-ČI	
2-230	CP,	H	H	B	СН	1	7-COCH,	4-C1	

[0131]

【表213】

郊 2 表(続き)

化含物 番号	R:	R2	R'	(B) ,	В.	Nの 結合	ζ.	7.	物性語 咖. ℃
2-231	CF,	H	CH,	CO	Į,	1	3-01	1-S0,CE,	
2-232	CF.	H	CII,	CD	CH	1	3-C1	4-50, CH,	
2-233	CF,	H	CH,	¢0	벍	2	3-61.	4-Br-9h	
2-234	CF,	þ	CH.	CO	C#	2	3-€1	4-Br-Pb	
2-235	CF,	Ħ	CH.	CO	ß	2	I-CH	4-CI	
2-235	CF,	Ħ	CH.	ço	CĦ	2	1-CM	4-C1	
2-237	CF,	E	Og	co	N	1	7-07	4-C1	
2-238	CF,	Н.	88	CO	CB	1	7-01	i-b	
2-239	CH,	В	R	CO	Ħ	2	3-ĉ,H,	2-01	
2-240	CH,	Ħ	H	æ	CH	2	3-C2H4	2-6}	
2-241	CF, H	H	Đ.	co	ij	J	7-0¢n,	4-Br	
2-242	CF:H	Ð	ij	CO	CH.	1	7-008,	4-Br	
2-243	CP,C1	B	E	¢8	R	2	7-CP,	4-C1	
2-244	CF.CI	u	R	CO	CH	2	7-CP;	4-C1	
2-245	CF,CI	H	В	€0	Ņ	2	6-SCH ₂	4-Br ·	
2-246	CP=C1	R-	Ð	CO	Сн	2	6-SCH,	4-CI	
2-247	CF2CI	B	H	CO	H	1	7-SO,CH.	4-Вг	
2-248	CF3	В	H	66	CFi)	7-802CH2	4-8r	
2-249	CF.	j)	ħ	CO	Ŋ	1	7-00cm ₂	4-C1	
2-250	CP,	Н	H	co	СИ	1.	7-соси,	4-C!	

[0132]

【表301】

图 3 数

化合物 器号	B,	P1	š,	(B) ,	Đ	結合 位置	¥	ï.	物性値 39. ℃
3- 1	CF,	8	Ħ	0	Ņ	1	2-01	4-C1	,
3- 2	CF,	R	9	0	CR	1	2-C1	4-61	
3- 3	CF,	Ħ	IJ	0	Й	1	2-C!	7-CI	
3 - 4	CF,	. #	H	0	CFI	1	2-C!	7-C!	
3- 5	CP3	H	H	0	R	l	4-0CFs	2-C1	
3- 6	CF,	B	Н	0	CH	1	4-0CF ₂	2-C1	
3- 7	CF;	ij	В	0	N ·)	2-NO.	4-C)	
3 - 8	CP,	li	ĸ	0	CH	J	2-110:	4-C1	
3- 9	CP,	H.	8	0	Ħ	1	4-CF2	2.6-Cl ₂	
3-10	CP,	ř.	9	6	CH	1	ą-CFs	2.6-61.	
3 – ! }	CF,	Н	A	0	N	1	2-Me	4-01	
3 – 12	CP.	H	В	0	ен	ı	2-Me	4-CI	
3 – 13	CF,	Ħ	Н	0	N	į	3-CN	4-CFa	
3-14	CP,	H	H	0	대)	3-CN	4-CF;	
3-15	CF.	li li	H	Ð	н	1	H	7-CF.	
3-16	CF.	H	H	0	CH	1	H	7-CF.	

[0133]

【表302】

第一3 形(絵志)

(34)

					<u> </u>				
化合物 番号	R'	2,5	g,	(B) .	D	Nの 符合	Ι,	٧.	物性值 np. ℃
3-17	CF,	B	H	0	R	1.	3-0H	4-CF 5	
3-18	£7.	B	Ħ	0	EH	1	3-0F	i-cp,	
3-19	CF,	· li	H	0	11	j	4-COCR.	3-81	
3 - 20	CF;	B	H	0	CH	í	4-COCH.	4-61	
3-21	cr,	Ħ	li	0	и	ı	4-Ph	2-Ci	
3 – 22	CP.	B	B	0	CĦ	1	4-Ph	2-C1	
3 – 23	CF,	A	Ħ	0	N	`)	4-OCOCH.	4-CP,	
3-24	CP,	¥	8	0	CĦ	1	4-8COCH.	1-CF3	·
3-25	CF,	B	E	0	Ħ	1	4-COME	3-01	
3-26	CP,	p	Ħ	0	CH	j	4-CORKez	4-C1	
3-27	CF,	B	H	0	Ħ		4-81	3-C!	
3 - 28	CP,	D	H	0	EN	1	F-3-CF,	3-C1	
3 - 29	CF,	B	Н	0	N	1	4-Br	2-F-3-CFs	
3 – 30	CF,	Ü	ĸ	0	갼	ı	4-Br	2,4-F ₂	
3-31	CF,	li	Ħ	0	N	l	4-Br	2,6-Cl;	
5-32	CP,	Ħ	8	0	N	ŀ	SCH.	3-C1	
3 – 33	CP3	Н	B	0	CH	1	SCH.	3-61	
3-3¢	CF 2	H	H	0	N	1	2-01/is	3-C1	
3-35	CF,	8	ŧJ	0	CH	1	2-0Ms	3-01	

(注) OMs:OSO₂CH, を設す。

[0134]

36 【表303】

第 3 表(統合)

化合物	P1	R2	8.	(B),	В	NO	7 -		1 14.44.3
黄号				(8/ ,	•	各特		7.	物性菌 50. C
3-36	CF:	B	CH,	0	p	1	4-50, CH,	3-C1	
3 ~ 37	ÇP,	Ħ	CH,	0	CH	1	4-50,CH;	3-C1	
3-38	CP,	11	CB,	0	R	1	4-8e-Ph	3-01	}
3 - 39	CP,	15	CH,	Û	cn	1	4-8r-Ph	3-C1	
3-40	£1,	8	CB,	Û	n	J	4-C3	2-CN	
3-41	CF,	D	CH.	0	CH	1	4-01	2-CF	
3-42	CF,	8	ÐĦ	0	Ŗ	J	4-61	2-0H	
3-43	CF.	. B	OB	Ð	CH	l	4-F	5-0H	
3-44	CH,	10	A	0	ß	1	2-C1	3-C2H5	
3-45	CB.	l?	Ð	0	CH	Ţ	2-Ç1	3-6 ₂ H ₅	
3-46	CP.R	Ħ	ii	Q	Ŋ)	4-Br	2-0CH,	
3-47	CF+H	fl	il	0	CB	1	4-8r	2-0CH,	
3-48	CF ₂ CI	H	Ħ	0	Ж	1	4-01	7-CF,	
3-49	CP ₂ C1	R	ħ	0	CH	1	4-C1	7-CP3	
3-50	CF2C1	Ħ	H	0	N	ì	4-Br	2-8CH3	
3-51	CF2C1	a	Ħ	ø.	CĦ	t	4-C1	2-scn,	
3-52	CF.C1	Ħ	g	0	fi	ì	4-Br	2-SO ₁ CH ₂	
3 - 53	CP ₂	н	В	0	CH	1	4-Br	2-80,CH3	
3-54	CF.	H	Ħ	0	Н	1	4-C1	S-COCH?	
3-55	CF,	H	Ħ	0	대	ı	4-C1	2-cocji,	

[0135]

【表304】

第 3 妻(抜き)

化合物 番号	Rt	Ŋ.z	R*	(E) ,	В	Nの 結合	1.	ĭ.	物性簡明. ℃
3-56	CF,	P	n	0	38	ı	ti	3-cPr	
3 - 57	CP,	6	y	0	¢B	1	4-C1	3-cPr	
3 - 58	CF,	U	Ŗ	10	Ħ	1	4-01	5-OCOCR,	
3-59	CP,	Ħ	ü	8	CH	1	4-61	5-ococn,	
3 - 60	CY,	9	CH;	0	и	j .	4-C1	4-0Hs	
3-61	CF.	В	CH,	0	СН	ı	3, 4-01,	4-0Ms	
3-62	CF,	R	CH,	0,	8	!	4-C1	2-Ph	
3-63	CF,	H	- 8	0	CH	1	4-C1	2-Ph	
3 – 64	CF,	H	OCH,	0	8	1	4-CI	5-NO ₂	
3-65	CF,	ĥ	B	0	EH	1	4-C1	S-NO.	
3-86	ĉP,	Ħ	Ħ	9	N	1	4-MO.	3-CN	
3-67	CP.	11	Ħ	0	CIE	í	4-C1	3-cHex	
3-68	CP3	Ħ	H	O	X	1	4-C!	4-COCH,	
3-69	CF,	H	l!	Ū	CH	1	4-Br	4-0000H,	
. 3 – 70	CF,	Н	ĸ	G	N	ı	4-SB0 '	2-COMMe,	
3-71	C₽₃	R	ij	0	cn	1	4-0H	2-CONMe ₂	
3-72	CF,	p	Ħ	0	19	1	4-0Bu '	3-C1	
3-73	CF,	H	cPr	0	CA	1	2, 6-Cl ₂	4-CF3	
3-74	cr,	H	н	0	(i	Ī	4-Br	2-CONMe;	
3-75	CP,	R	R	0	CH	J	4-0CF.	3-C1	

[0136]

【表305】

第 3 表(続き)

化合物 番号	B.	£,	R*	(3)	B	Nの 結合	1.	Y., 1	物性值 mp. ℃
3 - 78	CP,	g	H	0	17	2	2-01	4-01	
3-77	CF,	a	Ħ.	O	cH	2	2-61	4-C1	<u> </u>
3-78	CF,	Ħ	ä	U	N	5	2-01	7-C1	
3-79	CF,	R	9	O	Cil	2	2-C1	7-£1	1
3-76	CP.	Ħ.	Ħ	0	N	2	4-0CF;	2-61	<u></u>
3-77	CF ₂	u	H	0	CH	2	4-DCFa	1-C1	
3 - 78	CP,	Ħ	К	0	М	2	2-NO,	4-C1	
3-79	CF,	ä	B	O	CH	2	2-HO.	4-C1	
3-76	€P3	Ħ	ij	0	Ж	2	4-îP,	1.6-01.	
3 - 73	CF,	R	8	0	CĦ	2	4 · CF s	1.6-01.	
3 - 78	CP.	R	В	0	И	2	2-Me	4-01	
3 - 79	CP,	B	H	0	CH	2	2-№	4-C1	
3 - 7€	CF s	il	H	0	ľi	2	3-CN	4-C#,	
3-77	CF,	Ħ	В	0	CH	2	3-cH	4-CP3	
3-78	CP,	ij	n	0	P	2	В	7-CP,	
3-79	CP.	н	Ą	0	CH	2	il .	7-CP,	

[0137]

【表306】

邳 3 裘(続き)

化合物 面号	R'	Ř²	R3	(E) .	P	竹合	r .	γ.	物性値
3-92	CF.	H	H	0	18	2	3-09	4-CP,	
3-93	CP.	Я	H	0	CH	2	3-0H	4-CF,	
3 - 94	CF.	Я	ä	0	п	2	4-cock.	3-C1	
3-95	CF,	H	Ħ	0	CH	2	4-COCH,	4-C1	
3 - 96	CF2	B	Ħ	0	N ·	2	4-Ph	1-C1	
3 – 97	CF,	ä	Ħ	0	· CH	2	4-Ph]-C	
3-98	CF,	H	Ē	0	F	2	4-OCOCH.	4-CP,	
3-99	CP,	п	ß	0	Cil	2	4-OCOCR,	4-CF,	
3-100	CP:	R	'n	0	N	2	4-CONM€,	3-¢1	
3-101	CP.	P ·	Ħ	0	CA	2	4-CONNez	4-C1	
3-102	CF,	9	Ħ	0	ñ	2	4-D:	3-C1	
3-163	CF:	H	0	0	CH	2	7-3-CP,	3-C!	
3-104	€P₃	8	ð	. 0	Ж	2	4~Br	P-3-CP.	
3-105	CF,	B	B	0	CH	2 .	4-Br	1.4-Pz	
J-106	CF,	R	В	ŋ	И	2	4-8r	1.6-C!2	
S-107	CF3	H	B	0	Ħ	2	SCH,	3-Ci	
3-108	CF.	Н	13	0	Ch	2	SCH,	3-C1	
3-109	CF,	Ħ	Я	0	И	2	01-2-0Ms	3-61	
3-110	CF,	¥	н	9	CH	2	C1-2-0Ms	3-CI	

^{*} OHs:050,CA,

[0138]

36 【表307】

第 3 表(続き)

化合物 番号	R'	P. 2	R*	(8) ,	D	Nの 特合	Ĩ,	۲.	物性值 ap. C
3-111	CF.	Н	CH3	0	įji	2	4-50,CH,	3-CI	
3-112	CF.	D	CH,	0	CH	2	4-50,CH.	3-¢i	
3-113	.cp.	B	CĦ,	0	N	2	4-Br-Ph	3-01	
3-114	CF,	莳	CH,	D	CA	2	4-Br-Pb	3-01	
3-115	CP,	H	en.	0	id	2	₹-C1	1-CM	
8-116	CP.	£	CB,	D	CH	2	4-01	1-Cn	
3-117	SP,	H	OH	0	Ħ	2	4-C1	7-011	
3-118	cr.	R	OH	Ð	CH	2	4 - P	7-08	
3-119	CB,	B	H	0	Ħ	2	2-C1	3-C.B.	
3-120	CB,	g	គ	0	ÇĦ.	2	2-61	3-C.f.	
3-121	CF,B	Ð	Ř	9	P	2	4-8;	7-0CH2	
3-122	CF,H	B	Ħ	0	CH	2	4-Br	7-0CH,	
3-123	CP201	B	Н	Q	ķ	2	4-C1	7-CF.	
3-124	CF2CI	H	¥	0	CH	2	4-C1	7-CF,	
3-125	CP ₊ C1	H	R	0	ñ	2	4-Br	6-SCH ₂	
3-126	CF3C1	B	B	0	CH	2	4-C!	6-SCH,	
3-127	CF+CI	H	Ĥ	0	H	2	4-0r	7-802CH8	
3-128	CF,	ñ	H	0	CR	2	4-Вт	7-30, CH:	
3-129	CF3	н	Ħ	0	N	2	4-61	7-COCH,	
3-130	CF.	н	ğ	.0	CK	2	4-C1	7-COCH,	

[0139]

[表308]

妻(続き)

化合物 番号	R 1	R*	R:	(P) .	Ð	お合	X	۲.	物性值
3-131	iP3	Ħ	cn,	物合	19	1	4-502CH.	3-61	
3-132	C7,	9	CH,	结合	СЖ	1	4-S0,CH,	3-C1	·
3-133	CF 2	Ħ	CII 3	港合	И	ì	4-91-Ph	3-CI	
3-134	CF 2	Ð	H	統合	CH	1	4-CP,	-	[190-191]
3-135	CF:	ß	H	結合	Я	I.	4-CF ₅ .	-	
3-136	CF:	R	CII,	柏合	CH	. i	4-C1	2-CN	
3-131	CP.	H	0js	結合	N	1	4-C1	7-01	
3-138	cp,	Н	DĦ	柿合	cn	j	4-F	7-0H	
3-139	elij	Н	ĸ	枯合	N	1	2-61	3-C2 lis	
3-140	CF 3	11	ij	特合	CH	1	2-¢1	3-C, H ₆	
3-141	CP 2 is	H	Ð	植会	N	1	4-Br	7-00Ha	
3-142	CP 2 D	H	Ħ	趋合	СП	1	4-Br	7-0CH.	
3-143	CF2C1	ij	þ	総合	N	ì	4-C1	7-CF.	
3-144	CF _z C1	뭘	H	粘合.	CH	2	4-C1	7-CP.	
3-145	CF.Cl	H	В	花 合	ĸ	2	4-Br	6-SCH,	
3-146	CF=C1	H	· II	結合	C₽	2	13-1	6-SCH,	
3-147	CP ₂ C1	H	H	赭合	N	2	d-Gr	7-50;CH ₂	
3-148	CP3	Ħ	9	结合	CH	2	ą-Br	7-30 ₂ CH ₃	
3-149	CF,	Ħ	Ħ.	植仓	N	2	4-C!	7-COCH,	
3-150	CP _a	H	В	桔合	CH	2	4-C1	7-cocn,	

[0140]

【表309】

第 3 表(統合)

化合物	P,	£1	R*	(E) .	D	NO	T .	F.	构性组
	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	柏合	<u> </u>		mp. °C
3-151	CP.	H	CH;	粒合	H	1	4-SDzCB,	3-C1	
3-152	CP.	Ħ.	CII,	特合	Ca	1	4-80,CH.	3-61	
3-153	CF,	H	CB,	核合	K	2	4-Br-Ph	3-¢1	
3-154	CP,	Ħ	cr,	結合	C.A	2	4-Br-Pb	3-¢1	
3-155	CP,	8	CH,	结合	3	2	4-¢1	1-CH	
3-156	CF,	Ħ	CH,	特合	CH	2	4-C1	i-ch	
3-157	cp,	Ħ	OB	結合	Ŋ	2	4-C1	7-09	
3-!58	CF.	h	61	结合	CB.	2	é-F	7-0H	
3-159	en,	B	ä	核合	Ħ	1	2-01	3-C2Ns	
3-160	CE,	E	П	枯合	CB	į	2-C1	3-6285	
3-161	CP, II	Ħ	6	柚合	Ŋ	2	4-Br	7-0CH,	
3-162	CP2H	Įį	B	植合	СĦ	2	4-Br	7-0C8.	
3-163	CF ₂ CI	Ø	H	體合	И	2	4-Ci	7-CF.	
3-164	CP.C1	Ħ	Ħ	转台	CB	2	4-C1	7-CP,	
3-165	CF,CI	Ħ	Н	結合	Й	2	4-8r	6-SCE*	
3-166	CP,CI	8	ij	转合	CH	2	13-9	6-5CH,	
3-167	CF2C1	B	H	結合	71	2	4-Br	7-80,CH,	
3-168	CF,	Ħ	Н	特合	Cil	2	4-8r	7-50,CH,	
3-169	CP _s	H	9 .	結合	Ħ	1	4-C1	7-COCH,	
3-170	CF.	H ·	Įį.	糖合	Cil	1	4-C1	7-COCH,	

[014]1]

【表310】

第 3 妻(続き)

		·							
化合物 番号	Rt	R*	R°	(B) >	D	Nの 抜合	X =	۲۶	物性値で
3-171	CF.	H	CH,	CH2	Ħ.	J	4-30,CH,	3-01	
3-172	CP,	H	Cti,	CHL	CH	-1	4-80, CH.	3-01	
3-173	CF ₂	8	CH,	CH.	μi	l	4-Br·Ph	3-C1	
3-174	CP,	H	CH,	CH,	CH	1	4-Br-Pb	3-61	
3-175	CF.	Ð	CH,	CH,	Н	ı	4-C1	2-CM	
3-176	CF.	Π	CH.	CH.	CH	1	.4-CI	2-CN	
3-177	ĈP,	8	. 0H	CH.	H	· £	4-01	7-0H	
3-178	CP,	59	O'H	CB2	CE	ı	4-7	7-02	
3-179	CB,	E	H	CB,	3	2	2-C1	3-0,8,	<u> </u>
3-180	¢n,	Ð.	8	CB,	CH	2	2-C1	3-C, Hs	
3-181	CF.A	ĬĬ	H	CM:	Б	2	4-Br	7-0CH.	
3-182	CP,E	R	ij.	CH2	CII	2	J-Br	7-0CH,	
3-183	CF.Ci	B	P	CB:	R	5	4-61	7-CF,	·
3-184	cf,c1	A	H	CH.	CH	2	4-C1	7-CPs	
3- i 85	CF_CI	Ħ	Ħ	CB.	H	2	4-Br	6-SCH,	
3-186	CP ₂ Cl	H	Н	CH ₂	CH	2	4-Ct	6-SCH,	
3-187	CP,CI	H	B	CH:	R	2	4-81	7-50:Cil.	
3-188	CP.	0	H	CH ₂	CH	2	4-Br	7-30,CH,	
3-189	CF,	8	н	Cli,	H	2	4-C1	7-COCH,	
3-190	CP,	Ħ	Ħ	CII.	CH	2	4-61	7-COCH,	

[0142]

【表311】

第 3 表(統合)

化合物	8,	R*	R*	(2)	D	Nの 結合	3	T.	物性値 np. ℃
3-191	CF,	В	CH,	CH,	H	1	4-80,CH,	3-C1	
3-192	CP,	H	CA.	CH,	cn	1	4-30,CH,	3-C1	
3-193	CP2	н	CH.	CH,	J 2	ı	4-Br-Ph	3-61	
3-194	CF,	Я	CB.	CO,	CR	1	4-Br-Ph	3-C!	
3-195	ep,	B	CH.	¢B,	N	2	4-C1	i-ch	
3-196	·CP,	#	CH,	Ch.	CH	2	4-C1	1-CH	
3-197	CF,	H	90	EB ₂	ħ	1	4-C1	7-0H	
3-198	CF,	8	81	CA,	CH .	3	4-5	7-01	
3-199	ch,	H	Ħ	CH,	h	1	2-C1	3-C28;	
3-200	CH,	Ħ	B	CH:	CB	į	2-C1	3-C2N6	
3-201	CF.II	В	Į	CB,	Ř	Ş	4-B1	7-00Rs	
3-202	CF2B	H	Ħ	CO,	CH	ż	4-B1	7-0CR.	
3-203	CF ₂ C1	Ŋ	Ħ	CB,	N	1	4-01	7-CF.	
3-204	CF ₂ C1	H	Ħ	CH,	Cii	·Ĺ	4-C1	7-CF,	
3-205	CP ₂ CI	A	g	CH.	pt	1	4-Br	G-SCH,	
3-208	CP.CI	н	li li	ÇA,	£Н	1	4-C1	6-sch.	
3-207	10,40	H	н	CH,	M	2	4-Br	7-50:CH:	
3-208	CF;	В	Ħ	CH,	СŖ	2	4-Br	7-\$0.011s	
3-209	CP,	н	Ħ	CH,	p	1	4-61	7-COCH,	
3-210	SF.	Ħ	H	CH;	CH	1	4-C1	7-COCH,	

[0143]

【表312】

第 3 表(続き)

	·					·			
化合物 番号	R.	£.	8.	(E) ,	D	Nの 総合	Ι.,.	Y,	物性値如. で
3-211	CF,	Я	CH,	co	N	2	4-50,Clia	3-C1	<u> </u>
3-212	CF.	Ü	Cil,	CO	CH	2	4-90, CH,	3-C1	
3-213	CF.	H	CH.	CO	þ	1	4-Br-Ph	3-C1	
3-214	CF,	Ĥ	CH,	co	C₽	1	4-Br-Ph	3-61	
3-215	CP,	H	CB,	CO	R	2	e-CI	1-CF	
3-715	CP.	19	CH,	co	CII	2	4-61	1-C#	
3-217	CP,	Ħ	Oh	CO	Ŗ	Ŀ	4-C1	7-01	
3-218	CF,	g	Oä	co	CH	3 .	4-F	7-00	
3-219	CH,	11	9	60	B	2	2-C1	3-C-11,	
3-220	CH,	Ħ	15	ÇO	CH	2	2-01	3-C.N.	
3-221	CF,B	Ħ	Ħ	CØ	П	2	4-8:	7-9сд,	
3-222	cr,1	렆	ı	CO	CA	2	1-Br	7-0CB,	
3-223	CF2C!	8	H	ço	ęş.	2	4-C1	7-CP:	
3-224	CFLCI	B	D	CO	Cfl	2	4-01	7-CF,	
3-225	CP ₂ C1	Ħ	n	CO	li li	2	4-Br	6-SCH,	
3-226	CF ₂ C1	Ħ	H	CO CO	Cil	2	4-C1	6-SCH,	
3-227	CF2C1	ĸ	Н	¢0	ĸ	2	4-Br	7-50,CH,	
3-228	CF,	B	Ħ	co	CH	2	4-Br	7-SO, CH.	
3-229	CF.	Н	Ħ	¢0	H	,	4-C1	7-COCH2	
3-230	CP.	Ħ	В	CO	СЯ	1	4-01	7-COCH,	

[0144]

【表313】

郊 3 表(執き)

R' R' R' R' (E) D NO I T I 対数数字	2
3-232 CF, H CH, CO CH 1 4-SO ₂ CH, 3-C1 3-233 CP, H CH, CO N 2 4-Br-Ph 3-Ci 3-234 CF, H CH, CO CH 2 4-Br-Ph 3-Ci 3-235 CP, H CH, CO N 2 4-Cl i-cg	
3-233 CF ₂ H CH ₂ CO N 2 4-Br-Ph 3-Ci 3-234 CF ₃ H CH ₂ CO CH 2 4-Br-Ph 3-Ci 3-235 CP ₃ H CH ₃ CO N 2 4-Ci i-ch	
3-234 CF ₀ B CH ₂ CO CB 2 4-Br-Ph 3-C1 3-235 CP ₂ B CH ₃ CO B 2 4-C1 1-C0	-
3-235 CP ₃ H CH ₃ CO N 2 4-C1 1-C0	-
	-
3-236 CF, H CA, CO CH 2 4-C1 1-CH	-
3-237 CF. B OH CO W L 4-C1 7-OH	. ·
3-238 CP, B OB CO CH ! 4-7 7-0B	
3-239 C8, H H CO R 2 2-C1 3-C ₂ H ₄	
3-249 CR, R R CO CR 2 2-C! 3-C, Hs	
3-24) CP.B B B CO P 1 4-B; 7-008.	
3-242 CF,H H W CO CH i 4-8, 7-9CH,	
3-243 CF2C1 H H CO N 2 4-C1 7-CF,	\neg
3-244 CP,CI H B CO CH 2 4-C1 7-CF,	
3-245 CP2CI B E CO H 2 4-Br 6-SCH,	
3-246 CF2C1 H H CO CH 2 4-C1 6-SCH3	\neg
3-247 CP,C1 H B CO N 1 4-Br 7-SO ₂ CH,	
3-248 CF, B B CO CH i 4-Br 7-SO ₂ CH,	
3-249 CP, H H CO H 1 4-C1 7-COCH,	
3-250 CP, H B CO CB 1 4-C1 7-COCH,	\neg

[0145]

* * 【表401】

剪 4 表

北合t	9 番号	'H-NMRデータ(CDCl:, TMS: 8ppm)
] -	4 2	3. 50(3H, 3), 6. 96(1H, m), 7. 07(2H, d), 7. 11(1H, s), 7. 22(2H, d) 7. 37(2H, d), 8. 40(1H, s)
1 -	8 2	3.50(3H. s).6.95(1H. d).7.28-7.35(2H, m).7.40-7.69(3H, m). 7.90(1H. s).8.00(2H, m).8.50(1H. s)
1 -	8 3	3. 50(3H, s), 6. 95(1H, d), 7. 28-7, 35(2H, w), 7. 45(2H, d), 7 7. 85(1H, s), 7. 95(2H, d), 8. 50(1H, s)

【① 146】(農園芸用教虫剤)次に、本発明の組成物の実施例を若干示すが、添加物及び添加割合は、これら

※せることが可能である。以下の製剤実施例中の部は宣費 部を表す。

実施例に限定されるべきものではなく。広範囲に変化さ※

[0147]

真能例5 水和剤

本発明化合物

40部

珪藻土

53部

高級アルコール硫酸エステル

4部

アルキルナフタレンスルホン酸塩

3部

```
特闘2000-226372
       30部
       33部
       30部
        7部
        10部
        8.9部
         1部
         5部
        73部
        20部
         1部
          1部
-4, 1-10, 1-12, 1-13, 1-14, 1-
```

```
以上を粉砕混合し、水を加えてよく繰り合せた後、造粒
乾燥して有効成分5%の粒剤を得る。
         実施例9
                壁酒剤
```

以上を均一に混合して微細に粉砕することにより、有効

以上を複合溶解することにより、有効成分30%の乳剤

タルク

以上を均一に混合して微細に粉砕することにより、有効

グレー

実施例7

突旋例8

乳剤

ジメチルホルムアミド

紛削

鼓剤

本発明化合物

キシレン

本発明化合物

本発明化合物

ベントナイト

リン酸ナトリウム

突縮例6

成分40%の水和剤を得る。

成分10%の紛削を得る。

を得る。

本発明化合物 リグニンスルホン酸ナトリウム ドヂシルベンゼンスルホン酸ナトリウム 10部 4部

1部 0.2部

キサンタンガム 水

(45)

* [0149]

 $\star [0150]$

☆ [0151]

ポリオキシエチレンアルキルアリールエーテル

ポリオキシエチレンアルキルアリールエーテル

ジオクチルスルホザクシネートナトリウム塩

×

84.8部

以上を混合し、粒度が1ミクロン以下になるまで湿式粉 30◆のクロルジメホルムの殺虫率は40%であった。 砕することにより、有効成分10%の壁鋼剤を得る。 [0152]

【発明の効果】 (試験例 - 殺虫・殺ダニ剤)

試験例1 アワヨトウに対する効力試験

前記の業剤の実施例5に示された水和剤の処方に従い、 化合物濃度が125ppmになるように水で希釈した。 その薬液中にトウモロコシ葉を30秒間浸漉し、風乾 後、アワヨトウ2合幼虫が5頭入っているシャーレにそ の薬を入れた。ガラス蓋をして、湿度25℃、湿度65 %の恒温室内に置き、5日後に殺虫率を調べた。試験は 2反復で行った。対照化合物として、クロルジメホルム (125 ppm)を用いた。その結果、以下の化合物が

80%以上の優れた殺虫率を示した。一方、対照化合物◆

【0153】化合物香号:1-1,1-2,1-3,1

15, 1-16, 1-17, 1-18, 1-19, 1-

20. 1-21. 1-23. 1-24. 1-26. 1-

27, 1-28, 1-29, 1-30, 1-31, 1-33. 1 - 34. 1 - 37. 1 - 38. 1 - 39. 1 -

40, 1-41, 1-42, 1-43, 1-44, 1-

45, 1-48, 1-49, 1-50, 1-51, 1-52. 1-53. 1-54. 1-56. 1-58. 1-

59, 1-60, 1-61, 1-62, 1-63, 1-

65, 1-66, 1-67, 2-1, 2-2, 2-3,

2-4, 2-5, 2-6

フロントページの続き

浅肌記号 (51) Int.Cl.' A 0 1 N 43/40 101

Fi A 0 1 N 43/49

テーマニード(姿考) 101D

43/54

B

43/54

C 0 7 D 239/28 239/34 C 0 7 D 239/28 239/34

(72) 発明者 岩佐 孝男 神奈川県小田原市高田345 日本曹達株式 会社小田原研究所内 (72) 発明者 武 智広

神奈川県小田原市高田345 日本曹達株式 会社小田原研究所内

(72) 発明者 高橋 英光 神奈川県小田原市高田345 日本曹達株式 会社小田原研究所内 F ターム(参考) 4COS5 AAO1 BAO2 BAO6 BAO8 BA13 BA18 BA21 BA42 BBO2 BBO4 BBO7 BBO8 BBO9 BB11 CAO2 CA18 DA01 DA06 DA13 DA39 DA42 DA51 DA59 DBO2 DB04 DB07 4HO11 ACO2 ACO4 BBO9 DA02 DA13

DA15 DA16